



TBS RADIO & COMMUNICATIONS

Report

2009.4. → 2010.3. vol.10

今、未来の扉を開くとき。

2009年6月の社長就任以来、初めて取り組むラジオの仕事を学びながら、あっという間に1年が過ぎました。その間、ラジオメディアが現在直面している多くの厳しい課題を理解しつつ、一方で大変多くのリスナー、そして広告主の方々がラジオを信頼し、愛情を持ってラジオを見守ってくださっていることを実感し、将来に渡ってラジオメディアが果たすべき役割は、非常に重要かつ不変であることを確信してまいりました。

一度により広く、より多くの人々に情報を伝えるという意味では、ラジオはテレビに敵いません。しかし一つの情報が一人の人間に「より深く刺さる」という意味においては、ラジオはテレビよりも優れた特性を持っています。TBSラジオはそんなラジオの特性を最大限に活用することを心がけ、毎日番組をお届けしています。その結果おかげさまで2001年8月以来の首都圏聴取率1位を現在も継続しております。

しかしながらラジオ業界を取り巻く環境は加速度的に変化しています。ラジオが今のままの姿で将来も存続できるかは不透明であり、TBSラジオも例外でないと考えています。そのためTBSラジオはこの4月から表案改革に着手しました。放送局の経営基盤はまさしく編成表案にあり、これからの時代に対応できる表案を1年から2年の時間をかけて作成してまいります。リスナーや広告主の皆様からの信頼を失うことなくこの改革が実現できた時、TBSラジオの未来が明瞭に見えてくるはずです。

またデジタル化への取り組みも、いよいよ経営的判断をする時期が迫ってきています。昨今話題のIPサイマルラジオも含め、デジタルを活用してどんな新しいビジネスチャンスを構築できるのか。これもまたTBSラジオの未来を開く重要な鍵となります。

TBSラジオは来年開局60周年を迎えます。その節目の年は、TBSラジオが未来へ向かうための扉を開ける時期となりそうです。未来を開くということは決して容易なことではありません。たくさんの厳しい試練が待ち受けているはずですが、しかし幸いにもTBSラジオで働く人間は皆、ラジオというメディアに愛情を持ち、またラジオの仕事に誇りと喜びを感じてくれています。その力を結集させれば、どんな試練も乗り越えられるものと信じています。

リスナーの皆様、広告主の皆様、そしてラジオに関わるすべての皆様へ愛される放送局を目指し、TBSラジオはこれからも走り続けます。

2010年7月
代表取締役社長 加藤 嘉一

Thank you!!

10
Annive



DETAIL

■ ラジオ東京設立～TBSラジオ&コミュニケーションズ分社

1951年 5月	(株)ラジオ東京設立
1951年12月	ラジオ 本放送開始
1955年 4月	テレビ 本放送開始
1960年11月	社名を(株)東京放送(略称TBS)に変更
1965年 5月	JRNネットワーク発足
1971年11月	ラジオの出力を100kWに増力
1978年11月	周波数を954kHzに変更
1992年 3月	ラジオのAMステレオ放送開始
1994年 4月	TBS放送センター竣工

■ TBSラジオ&コミュニケーションズ設立～

2000年 3月21日	(株)ティ・ビー・エス・ラジオ・アンド・コミュニケーションズ(TBS R&C)分社設立
2001年 8月	首都圏ラジオ調査(ビデオリサーチ)単独首位獲得。以降2010年4月調査現在53期連続首位
2001年10月 1日	(株)東京放送より放送免許承継
2002年 4月15日	横浜支局開設
2002年 7月	TBSラジオ環境キャンペーンスタート
2003年10月10日	地上波デジタルラジオ実用化試験放送スタート
2005年 4月 1日	(株)TBSラジオ&コミュニケーションズに商号変更
2005年10月 1日	大宮支局開設
2007年 4月 1日	OTTAVA開局(2009年4月以降TBS HD運営)

OUTLINE

■ 会社概要

設立	平成12年3月21日
商号	株式会社TBSラジオ&コミュニケーションズ (略称 TBS R&C)
英文表記	TBS Radio & Communications, Inc.
本社	〒107-8001 東京都港区赤坂6丁目3番6号 TBS放送センター内
資本金	478,750千円
株主	(株)東京放送ホールディングス(100%)
従業員数	87人(平成22年6月23日現在)

■ 経営成績

	(平成22年3月期)	(平成21年3月期)
事業収入	11,418百万円	13,451百万円
営業利益	220百万円	△230百万円
経常利益	231百万円	△225百万円
当期純利益	116百万円	△322百万円
1株当たり当期純利益	12,195.14円	△33,694.33円
自己資本当期純利益率	6.3%	△16.5%
総資本当期純利益率	2.9%	△7.4%
売上高当期純利益率	1.0%	△2.4%
期中平均株式数	9,575株	9,575株

■ 財政状態

	(平成22年3月期)	(平成21年3月期)
総資産	4,026百万円	4,019百万円
純資産	1,914百万円	1,797百万円
自己資本比率	47.5%	44.7%
1株当たり純資産	199,900.52円	187,705.38円
期末発行済株式数	9,575株	9,575株

※△=損失

■ 取締役および監査役 (平成22年6月23日現在)

取締役会長	武田 信二 ^{(株)東京放送ホールディングス取締役 (株)TBSテレビ取締役}
代表取締役社長	加藤 嘉一
取締役	入江 清彦
取締役	橋本 賢一
取締役	浅井 敬
取締役	北山 有一郎
取締役(非常勤)	田中 健一郎 ^{(株)ティ・ビー・エス 代表取締役社長}
監査役(非常勤)	小川 邦雄 ^{(株)東京放送ホールディングス常勤監査役 (株)TBSテレビ監査役}

■ 番組審議会

委員長	山野 勝(坂道研究家)
副委員長	田中 珍彦((株)東急文化村顧問)
	谷川 真理(マラソンランナー)
	宮台 真司 ^(早稲田大学東京 都市政策学部 教授)
	萩原 健太(音楽評論家)
	野地 秩嘉(作家)
	栗原 学(一般聴取者代表)

954kHz On The Air!

分社独立
10周年

特集1

A Decade of TBS Radio & Communications

2000→2010 No.1ステーションの 10年間。

2000年3月にTBS(東京放送)から分社独立し10周年を迎えた「TBS R&C」。
新生TBSラジオの現在までの歩みを振り返ります。

番組制作から見たこの10年>>>

「定番」の情報ワイド4番組

聴取率53期連続1位の立役者ともいえる4番組。
いずれも高いシェアを誇り、ベテランパーソナリティへのリスナーの信頼は絶大です。



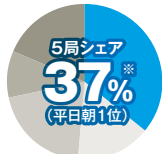
大沢悠理の
ゆうゆう
ワイド



月～金曜 8:30～13:00 / 1986年4月7日放送開始。「人情・愛情・みな情報」が合言葉。「ミュージックプレゼント」、「誰かどこかで」、「小沢昭一のことろ」などの長寿番組も4時間半の生放送を支えています。



Stand-by
スタンバイ



月～金曜 6:30～8:30 / 1990年4月9日放送開始。「これさえ聴けば、朝のニュースが全て分かる」をキーワードにニュース、スポーツ、エンターテインメントから町の話まで、思わず人に話したくなる情報が満載。出勤前の情報収集に役立つと好評です。



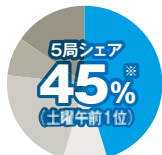
Dei-Kyatchi!



月～金曜 15:30～17:50 / 1995年4月10日放送開始。「聞くタリ」をコンセプトに、その日のニュースを分かりやすく紹介。街頭アンケートとネット投票により関心度の高いニュースを決定する「デイ・キャッチ! ランキング」は、テレビや新聞とは違う「生の声」が分かるという評判です。



土曜 8:30～13:00 / 1991年4月13日放送開始。構成作家やパーソナリティとしてラジオと関わって半世紀以上になる永六輔が、生で送る4時間半。旅先の話題やゲストを迎えてのトークで、土曜の日中をいきいきと彩ります。



※2010年4月ビデオリサーチ首都圏ラジオ個人聴取率調査(男女12～69歳)ワイド4番組 民放5局シェア
■: TBSラジオ □: 文化放送 ▣: ニッポン放送 ▤: TOKYO FM ▥: J-WAVE

ラジオに新風を吹き込んだ3番組+1

「王道」と言えるワイド番組の一方で、今までにない斬新な形の番組作りにもトライし続けたTBSラジオ。この10年間のチャレンジは現在にフィードバックされ、番組作りの幅と厚みを広げています。



平日午後
新風!

知名度よりも中身で
聴いてくれることを、証明できました。



吉田豪(プロ書評家)、町山智浩(映画評論家)、勝谷誠彦(コラムニスト)ら、知る人ぞ知るレギュラー陣の「コラムの花道」は書籍化も。

2001.10.1～2009.3.27 / 月～金曜13:00～15:30
「毎日発行される週刊誌」をコンセプトに、掘り下げたニュースや音楽を提供。14時台コーナー「コラムの花道」は、平日午後の常識を打ち破ったマニアックな人選やエッジの効いた内容が話題に。

「聞き心地の良さ」でなく「話の内容」で勝負するのがTBSラジオの得意分野。なので雑誌的な面白さというか、ペラペラ雑誌をめくるような感じで入れ替わり登場してくる人たちが面白い話をする、という形にしました。いわゆるサブカル系の人たちのラインナップには、はじめは疑問の声もありましたが、リスナーはそれを受け入れてくれた。世間的に無名でも独自のネタを持つ人がラジオに出ることが「ストリーム」以降、OKになった、と思います。ネット環境の変化も追い風になりました。2005年にポッドキャストで毎日「コラムの花道」の配信を始めたら、ネットユーザーの間で評判になったんですが、彼らが音声コンテンツの面白さを発見するきっかけになったのが「ストリーム」だったと自負しています。



編成局 編成部
部次長
三条毅史

元「ストリーム」プロデューサー。同番組でTBSラジオの午後枠を初めてトップに押し上げる。



平日夜に
新風!

リスナーと本音でぶつかり合う
生放送を作りたかったんです。



2000年頃のオンエア風景。この夜のゲストは当時自由民主党首だった小沢一郎。

1998.10.5～2010.4.2 / 月～金曜22:00～23:55
あるテーマについてリスナーとスタジオが電話を通して激論を交わす様子を生でオンエアする、平日夜のニュース情報番組。リスナー参加型の「バトルトーク」というスタイルを確立しました。

番組出演者とリスナーが対等な立場で議論するスタイルは「アクセス」が走りでした。放送開始当初はまだブログやツイッターもなく、自分の意見を発表できる場を探していた方が多かったでしょう。本当にたくさんの電話をいただきました。ゲスト出演した多くの政治家にもじっくり主張を伝えられると好評でした。生放送ですから予定調和は一切ナシ。議論が白熱するあまり喧嘩寸前に…ということ時にはありましたが「バトルトークラジオ」として以上、本音トークを止めることはできません。TBSラジオは嘘をつかないというステーションイメージが、アクセスを通じてできていったのかなと思います。現在放送中の「キラ☆キラ」にもリスナー参加型のスタイルは受け



編成局 制作センター
プロデューサー
村沢青子

元「アクセス」の、現在は「キラ☆キラ」のプロデューサーとして、パーソナリティ・小島慶子とともに番組を作る。



この10年の
954kHzは、
いかがでしたか？



平日深夜に
新風!

真摯に取り組む芸人と、リスナーの
皆さまあつての「JUNK」でした。

「JUNK」のパーソナリティを、全てお笑い芸人に一新して5年になります。この路線が今も変わらずに続いているのは、やはり「話をすること」が一番真摯に向き合っているのが芸人だからではないでしょうか。オンエアの何時間前にもスタジオ入りして番組に寄せられた葉書やメールに目を通したり、放送で話すネタを探しにわざわざ時間を取って町に出たり、面白い話をするごとにとにかく食欲に取り組みんでいます。

リスナーにも頭が下がる思いです。プリントアウトすると厚さ何十センチにもなる量のメールが毎晩届き、さらに投稿されるネタの質の高さにも驚かされます。リスナーが考えたネタだけ

で芸人がライブを行う「他力本願ライブ」(アンタッチャブル)というイベントまで開催できたほどですから。質の高いリスナーは「JUNK」の誇り。これからもずっと、芸人やリスナーと一緒に番組を作っていきたいですね。



編成局
制作センター
池田卓生
制作畑一筋の「JUNK」プロデューサー。お笑い路線の立役者で、芸人からの信望も厚い。



2002.4.1～/月～金曜25:00～27:00
2005年にお笑い芸人に特化したラインナップを打ち出し、不動の人気を確立したTBSラジオの深夜番組です。



ついに、ナイターも
No.1を獲得!
ドラマから“客観報道”へ、
野球中継も変わっています。

この10年間で「日本ハム」や「楽天」といった地方球団が隆盛を極めるにつれて、プロ野球ファンの分散が進んだように思います。「エキサイトベースボール」も巨人戦をメインにしながらも、中継の間に他球場の試合経過・結果を伝えることが多くなりました。そこで武器になるのが、JRNの全国ネットワークを活かした速報性。インターネットの試合速報より速く伝えられるのは、ラジオの生放送の強みです。また、以前からTBSラジオの実況解説は「3球聴けば試合が分かる」と定評がありましたが、ますますそれが求められるようになったと感じています。ケガから復帰した選手の試合では、人間ドラマを情緒的に語るより「ケガを機

にフォームがこう変わった」と分かりやすくシンプルに伝える方が、ファンには「なるほど!」と喜ばれています。いろいろなメディアが出てくる中、客観性と正確性に特化していくのが、ラジオの野球中継の進むべき方向じゃないかと思えますね。



編成局
制作センター
藤田泰昌
1994年の入社以来プロ野球担当一筋。「エキサイトベースボール」プロデューサーとして番組制作を仕切る。



分かりやすい実況解説に加えて、セ・パ12球団の情報をくまなく、早く、正確にオンエア。プロ野球中継においても、TBSラジオは聴取率首位を続けています。

営業から見たこの10年>>>

ラジオCMに求められるニーズの変化と同時に、
これからの手応えも感じています。

この10年で、ラジオCMの役割が変わってきたと感じています。以前は20秒程度で企業イメージを伝えるものが主流でしたが、近年は60～80秒で具体的に商品を紹介するニーズが高まっています。信頼あるパーソナリティ達により、しっかりイメージを伝えられるのがラジオCMの強み。オンエア後に商品の問い合わせが増えたという声もいただいています。

営業がプロデューサー的役割を担い、番組の企画制作を行うこともラジオならではの、“リーディングカンパニーとして、子供の読書離れに歯止めをかけたい!”という出版社の要望から生まれた「ラジオボックス」という番組は「読み聞かせ」をテーマにTBSのアナウンサーを総動員して朗読を行うという企画が好評をいただき、足かけ10年に及ぶロングランとなりました。広告主のニーズに応えた上でリスナーの心にも「刺さる」広告展開を、こちらからも考えてまいります。



営業局 営業部 班長
門田庄司
営業部から事業部を経て再び営業部へ。広告主・リスナー双方の視点に立った営業企画を手がける。

「講談社 ラジオボックス」
(2000.1.3～2009.3.27 / 月～金曜23:40～23:55)
「ページを開いて、心にしおりを」をキャッチフレーズに、講談社の本をTBSアナウンサーが朗読。同社主催のイベント「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」の読み聞かせボランティアに、アナウンサーも参加しました。



見えない所で
しっかり
放送を支えます

ダウンサイズ、ネットとの融合、デジタル放送…
目まぐるしく変わった10年でした。

この10年で、ラジオの技術はドラスティックに変わりました。たとえば現場中継。中継車に機材を積み込んで技術スタッフが同行…というのは2005年頃までの話で、今はコンパクトな機器1台を肩からかつぎ、リポーター1人で中継できるようになりました。ツイッターやポッドキャストなど、インターネットが番組に欠かせないツールになったことも大きな変化。何年前に言われた「ネットと放送の融合」が具体化し、TBSラジオの技術は放送を出すだけの技術ではなくなっていますが、現場の要望にはできる限り応えたいと思っています。あとは何と言ってもデジタルラジオ! 2007年にデジタル放送局の「OTTAVA」を開局したことは貴重な経験。そこで得たノウハウを、これからは活かしていきたいですね。

“中継車1台”から“座布団大の機器1台”へと、コンパクトが進んだ中継技術。海外からのレポートもこの「マトリックス」1台でほぼ可能になり、バンクーバー五輪では記者1名で現地中継を行いました。



技術推進室 部長
富澤淑光
最新技術を次々に導入し、スタジオ内外で番組制作をサポート。放送事故対策にも取り組む。

10年変わらず「聞けば、見えてくる」そして、これからも

2000年当時から受け継がれてきたTBSラジオのキャッチコピーが「聞けば、見えてくる」。そこに込められた「信頼に裏打ちされた、質の高い番組を作る」という想いは、これからも変わることはありません。



2020年のTBSラジオ。

次の10年に向けて、次代を担うスタッフが、これからのラジオを語りました。

これからのラジオ、私達にお任せを!!



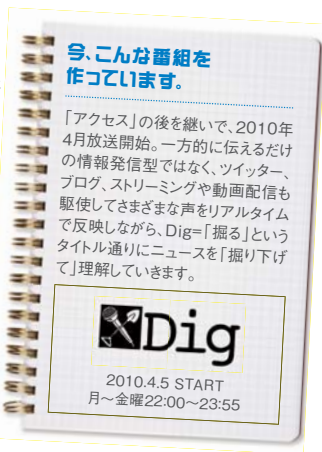
番組制作は
こうなる

総合放送局としての使命は、今後ますます重要になると思います。

ゲストのコメント、リスナーのメールやツイッター、進行役のアナウンサーが感じた素朴な疑問を交えて、ひとつのニュースを「分かっていく」過程をオンエアするのが「Dig」の試み。制作にあたっては、他メディアでは掻き消されがちな少数派の声に耳を傾ける姿勢や、「おかしい」と思うことを正直に言える雰囲気大切にしています。ひとつの見方押しつけるのではなく、多彩な視点を紹介するのがラジオ報道の変わらぬ使命ですから。もうひとつ、総合放送局としての側面も守り継いでいかなければなりません。ラジオをつけっぱなしにしていたら、思わぬ話が聴けた…こんな「アクシデント」が起きるのも、あらゆるジャン



編成局 制作センター「Dig」プロデューサー 鳥山 稜
過去には記者として事故や災害の現場をリポート。「ニュース探究ラジオ Dig」で初めてプロデューサーに。



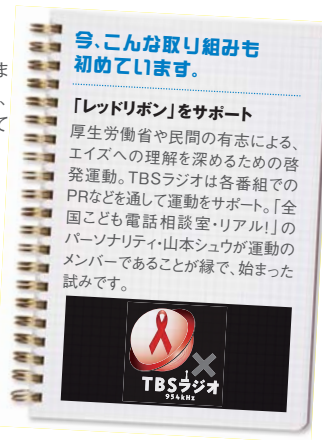
新ビジネスは
こうなる

放送以外の接点でも、何かとお役に立てるTBSラジオを目指します。

放送以外の新しいジャンルにビジネスを広げるために、2007年10月に発足した事業部。すでに書籍、CD、DVD、イベントなど番組を軸にさまざまな事業を始めており、出版業界からは「TBSラジオのコンテンツは本にしても面白い」と評価をいただいています。こうした展開も、質の高い番組がベースにあるからこそできることでしょう。パーソナリティによる講演事業も計画中で、シンポジウムや企業研修に幅広くご活用いただける物になると思います。ほかには映画や舞台への出資や、エイズ啓発運動「レッドリボン」のサポートも行っています。こうした社会を良くしようという活動に対してもラジオのPR力を活か



事業局 事業部 船越 祐子
テレビ制作会社を経てTBS R&Cに。イベントの企画運営、過去の音声コンテンツ発掘などに力を注ぐ。



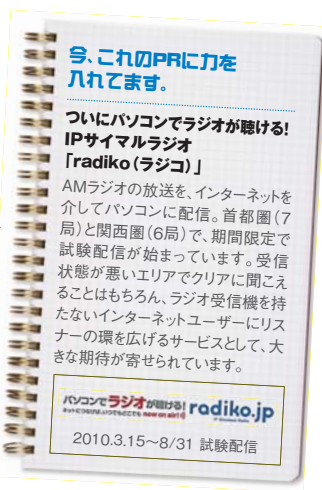
営業は
こうなる

インターネットで息を吹き返した、これからのラジオにご注目ください!

TBSラジオが長年に渡って築いてきた信頼は、何物にも代えがたい財産。それが営業上の強みであることは、これからは変わらぬと思います。しかしラジオ全体を取り巻く状況を見ると、TBSブランドにアグラをかけたばかりいられません。そんな中で「radiko」には、大きな可能性を感じています。パソコンでAM放送が聴けるようになることは、ちょっとした革命。広告収入もインターネットに抜かれて「古いメディア」の烙印を押されたラジオが、他でもないインターネットによって「新しい音声コンテンツ」へと、生まれ変わるチャンスを得たのですから。ラジオ広告は、インターネット広告と言っても過言でなくなるか



営業局 営業部 片岡 契(ちぎる)
他局の報道記者、東京支社勤務を経てTBS R&Cに。これからのラジオ営業のあり方を模索し続ける毎日。



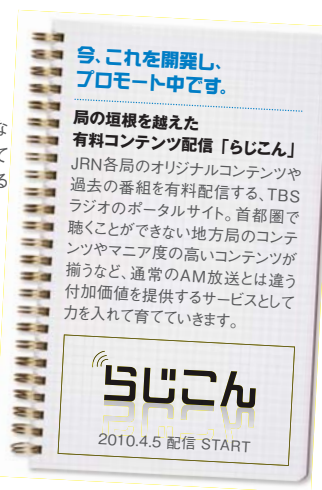
新ビジネスは
こうなる

TBSラジオの品質に裏打ちされた、コンテンツの数々は有望株です!

「らじこん」の開設で、有料コンテンツの配信が本格的に始まりました。「有料」であるからには、通常のAM放送にない付加価値が必要で。そうした意味で、首都圏で聴けない地方局のコンテンツを入手できることは、ひとつの「売り」になるでしょう。将来は北海道から沖縄まで、全国の放送局のコンテンツが揃った百貨店のようにできると良いですね。ラインナップの拡充はまだこれからですが、「広く」発信するAM放送と異なり、ターゲットは少数でも「深く」支持されるマニアックな方向性が求められると思います。発行部数が少なくても熱烈な固定読者に支えられている雑誌があるように、「お金を払ってでも欲しい!」と思ってい



事業局 事業部 塩山 雅昭
デジタルラジオ「OTTA VA」の技術面を構築。インターネットとラジオの融合にも手腕を発揮している。



社員に訊いて
みました

10年後のTBS R&Cは…

思い描く夢を力に変えて未来へ進みます。



「10年後、TBSラジオは
音声コンテンツ制作の
プロ集団になっている」

「目指すはラジオを核とした マルチサービスオペレーター」

番組や音楽をネット流通させたり、もしかしたら店舗や
公共施設のサウンドプロデュースまで手広くやってい
るかもしれない。

「ネットを通じて配信される様々な 音声コンテンツの中でも、 実績のあるTBSラジオの人気の高い」

生放送を中心としたTBSラジオの編成が、AMラジオ、デジ
タルラジオ、IPで人気。地下鉄でも番組を聞くことができよう
になり、そんなこんなで音声コンテンツを聞く人がかなり増え
るので、広告媒体価値も上がっている。

「ニュース・情報系番組に
今以上に特化した
局になっていると思う」

「OTTAVAを始めとした 様々なチャンネルを運営」

さらに、進化したラジオも普及していて、
ラジオ全体が今よりもっと元気になって
いる、そんな10年後だったら良いと思
います。



「おとうさん、
TBSラジオで
働いているんだよね!」

と子供に嬉しそうに、
かつ誇らしげに言われる、
そんな局である。

祝
V100!!
達成

「100期連続聴取率 首位を達成」

最強のラジオ局として君臨。

いまでも、これからもずっと…。

「TBSラジオ環境キャンペーン」ラジオから広げるエコの環

社会貢献活動として、2002年7月にスタート。「今日
よりちょっといい、明日を」をスローガンに、番組やイ
ベントを通して日常生活の中でできる環境貢献を提
案して8年目。身近なラジオの特性を活かしたキャン
ペーンは、TBSの「全米放送事業者協会 最優秀放
送局賞(2008年)」受賞にも寄与しました。



社会に必用とされる基幹インフラとして、安心も届け続けます。

●防災ラジオ 954

毎月1日を「防災ラジオの日」と定
め、啓蒙のためワンポイントメモをオ
ンエア。推定震度5強以上の地震
発生時には「緊急地震速報」も放
送します。



●タクシー防災レポーター

地震災害の発生時、近くのタク
シードライバーをレポーターに活用
する試み。2010年3月末で74両・
275名が登録されています。



●ラジオリフレッシュキャンペーン

災害時に不可欠なラジオの価値
を再認識してもらうため、電池交換
と修理を無料で行うキャンペーン。
1983年にスタートし、2003年から
2009年の間に、累計3388台を修
理しました。



●点字・拡大文字音声コード番組表

A4サイズ16ページで年2
回(4月・10月)発行。聴取
圏の点字図書館や盲学
校に配布されるほか、無料
で個人への郵送も行っ
ています。



業界の最高峰「ギャラクシー賞」をはじめ、多くの賞も受賞してきました。 その実績を活かし、より良い放送を発信し続けます。

●ギャラクシー賞 ラジオ部門(放送批評懇談会)

第40回(2002年度)	●選奨「伊集院光 日曜日の秘密基地」 ●DJバーソナリティ賞 伊集院光(「伊集院光 日曜日の秘密基地」)
第43回(2005年度)	●大賞「伊集院光 日曜日の秘密基地〜どこかの誰かは知らないけれど、話してみたらスゲー人スペシャル」
第44回(2006年度)	●優秀賞「ストリーム」 ●DJバーソナリティ賞 久米宏(「久米宏 ラジオなんですけど」)
第45回(2007年度)	●大賞「文化系トークラジオ Life」 ●選奨「あなたは人を載けますか? 富台真司と考える裁判員制度」
第46回(2008年度)	●DJバーソナリティ賞 宇多丸(「ライムスター宇多丸のウィークエンド・ジャッパル」)

●日本民間放送連盟賞

2001年	●ラジオ教養番組部門 優秀賞 TBSラジオ開局50周年スペシャル ラジオ進化論プロローグ〜電波は世界を駆けめぐり!
2003年	●ラジオエンターテインメント番組部門 優秀賞 TBSラジオスペシャル「60歳のラブレター」
2004年	●放送活動部門 入選 防災ラジオ954 TBSラジオリフレッシュキャンペーン ●統一キャンペーンラジオスポット部門 優秀賞「鎖守の森」
2005年	●ラジオエンターテインメント番組部門 優秀賞「TBSラジオお宝音源スペシャル「マイクはそこにあった」」 ●統一キャンペーンラジオスポット部門 優秀賞「MOTTAINAI」
2009年	●ラジオ教養番組部門 優秀賞「全国こども電話相談室・リアル」 ●ラジオCM第1種部門「西尾 クリーンクリーン/ オフィス篇(20秒)」 ●ラジオCM第2種部門「自社媒体 PRスポット/ヒバリの声篇(60秒)」

●その他にも

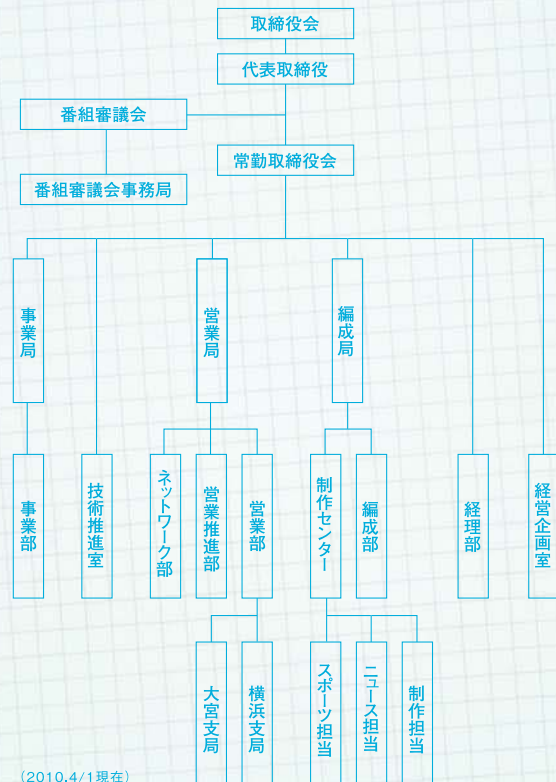
「イラン国際ラジオフェスティ
バル」(2007年)ステーション
ロゴ部門優秀賞・サウンドロゴ
「聞けば、見えてくる」、「ABU
賞・ラジオ情報娯楽番組部門」
(2006年)最優秀賞・「モー
ツァルトの謎〜噂の交響曲」
は本物か?」ほか、多数受賞。



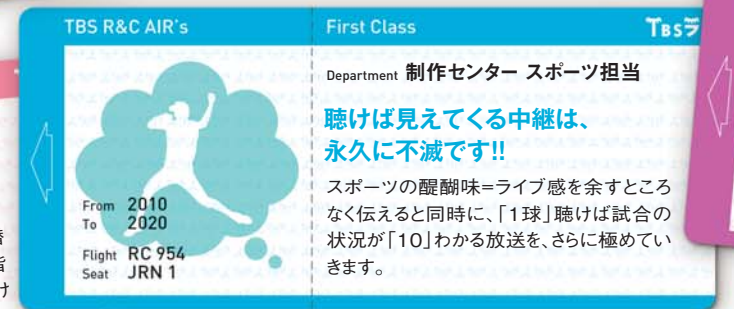
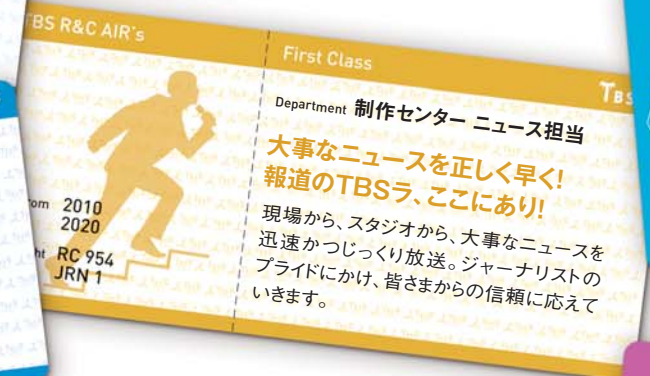
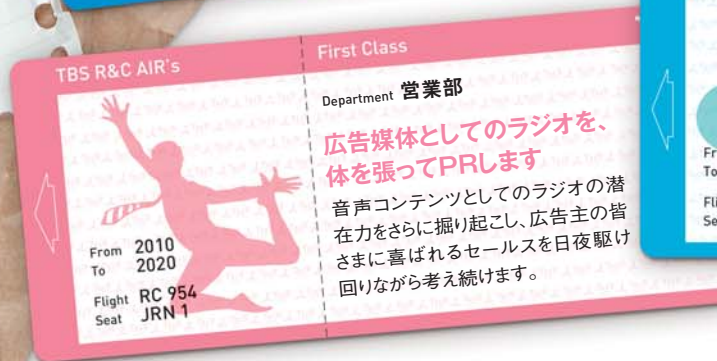
Welcome aboard on the 954 kHz!

設立10周年を機に、飛躍するTBSラジオを目指して、
 各部が想い描いたそれぞれの行先。
 未来への片道切符を持って、出発の準備が整いました!

[TBS ラジオ&コミュニケーションズ 組織図]



(2010.4/1現在)



R&C AIR's
First Class
Department ネットワーク部
TBSラジオ

010
020
RC 954
JRN 1

**日本全国のネットワークを、
しっかり見守ります**

これからもJRNネットワーク34局のハブとして首都圏から日本全国へ、さらには宇宙にも飛び出さんとする勢いで、ラジオの楽しさを広げます。

R&C AIR's
First Class
Department 技術推進室
TBSラジオ

2010
2020
RC 954
JRN 1

**新しいこと、
ドンドン開発していきます**

進化するインターネットに、まだ見ぬ新しいデバイス…。ますます聴くのが楽しくなるTBSラジオを、10万馬力にも相当する最新鋭の技術で進化させ続けます。

R&C AIR's
First Class
Department 事業部
TBSラジオ

010
020
RC 954
JRN 1

**〇〇もやってるんですか!?と
驚かれるTBSラジオを目指します**

TBSラジオとしてできる、「放送を作る以外のこと」すべてのプロデュース業にチャレンジ。今後の「何でも屋さん」の動き、目が離せませんよ。

R&C AIR's
First Class
Department 経理部
TBSラジオ

2010
2020
RC 954
JRN 1

**聴取率以外の「数字」は、
おまかせください**

TBSラジオの金庫番として健全な経営を守るよう、縁の下で踏み張り続けます。

R&C AIR's
First Class
Department 経営企画室
TBSラジオ

From 2010
To 2020
Flight RC 954
Seat JRN 1

**これからも社内のサポートは、
おまかせください**

これからも社内各セクションをサポート。黒子的な役割を担いながら、TBSラジオのあるべき形を、しっかりと作っていきます。

R&C AIR's
First Class
Department 番組審議会
TBSラジオ

From 2010
To 2020
Flight RC 954
Seat JRN 1

**第三者の目で、
TBSラジオを見つめ続けます**

TBSラジオ・ウォッチャーとして今までと変わらずに、番組を審議。ご意見番として、TBSラジオのクオリティ向上に貢献していきます。

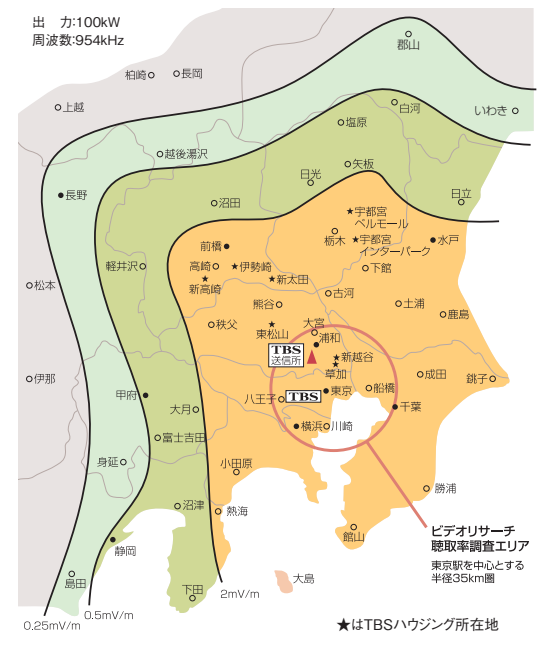
■カバレッジ・エリア

TBSラジオの聴取可能な地域は関東地方の1都6県全域と周辺5県に達しています。聴取率1%は約36万人に相当し、今、この瞬間にTBSラジオを聴いている人は平均50万人。何かをしながら聴けるラジオは生活に密着したメディアとして、幅広くリスナーから支持されています。

凡例

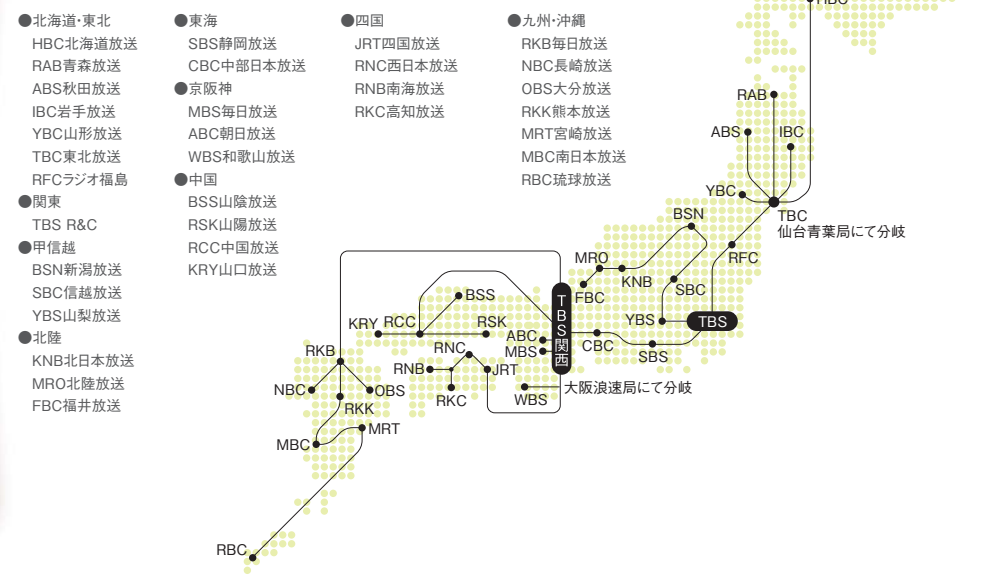
2mV/m……………ごく良好に聴取できる
0.5~2mV/m……………一般に良好に聴取できる
0.25~0.5mV/m……………実用上聴取できる

資料：TBSラジオのカバレッジ・エリアは右図のとおりで、「放送区域」(0.25mV/m圏)は関東1都6県を完全にカバーし、さらに周辺5県の50%(福島・長野50%、静岡70%、山梨100%、新潟5% 各人口比)をカバーしています。



■全国ネットワークJRN (Japan Radio Network)

TBSラジオをキーステーションに、北海道から沖縄まで全国34局のネットワークを展開。各局との連携により、ニュース報道や各球場のナイター中継などをタイムリーかつスムーズに届けています。



Events of the Year

TBS RADIO & COMMUNICATIONS, 2009-2010

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

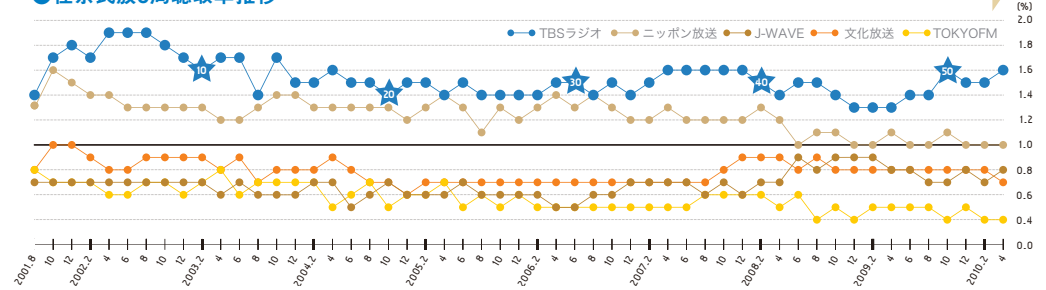
4 April 2009	1(水)	●ラーメンス第16回公演「TEXT」DVD発売
	2(木)	■「ぼくらのエキサイトベースボールスペシャル」17:50~22:00
	3(金)	■「エキサイトベースボールスペシャル 巨人×広島」17:50~22:00 ~4/5
	10(金)	■マスターズゴルフレポート開始 ~4/13
	13(月)	●4月聴取率調査 ~4/26
	18(土)	★アースデイ東京2009に参加(代々木公園) ~4/19 ★「MISSING BOYS」(赤坂ACTシアター)~5/5
	23(木)	★「遊学舎カレッジ 川口グリーンゴルフゴルフスクール」(川口グリーンゴルフ)
	25(土)	■TBSラジオゴールデンウィーク交通情報開始 ~5/10
	26(日)	■「放送30周年!みんなの「ザ・ベストテン」大検証」18:00~21:25
	28(火)	■「大沢悠里のゆうゆうワイド」6000回記念公開生放送(浅草演芸ホール) 8:30~13:00
5 May 2009	1(金)	★カムカムミニキーナ本公演「アザラシ」(シアター1010)~5/4
	2(土)	★TBSハウジングGWキャンペーン(ハウジング全会場) ~5/6
	9(土)	★ブロードウェイミュージカル「XANADU」(赤坂ACTシアター) ~5/31
	16(土)	■「TBSラジオスペシャル ヒストン西沢のTBS東京救済計画」19:00~21:25
	17(日)	■「TBSラジオスペシャル 福澤朗コトバの力」20:00~21:25
	21(木)	★ラーメンス第17回公演「Tower」(札幌道新ホール)~5/24
30(土)	★「THE ALFEE 35th Anniversary 2009 CONFIDENCE」(NHKホール)~5/31	
6 June 2009	8(月)	●6月聴取率調査 ~6/21
	14(日)	■「ペナルティのecoスタイルで行こう~鮮度名人現わる!~」12:30~13:00 ★秦万里子コンサート~半径5メートルをもっと明るく~(大阪ABCホール)
	15(月)	■「エヴァンゲリオン新劇場版 破 公開記念 深夜の緊急鼎談」1:30~4:00 ★ラーメンス第17回公演「Tower」(東京グローブ座) ~6/28
	24(水)	★遊学舎 歴史ツアー(佐渡・上越) ~6/26
	25(木)	■「Candle Night Radio~灯りを消して、耳をすませば」21:00~22:00
	26(金)	★「森山良子 味の素KK ハート オブ ポップス 6000回記念トーク&ライブ」(スパイラルホール EATS&MEETS Cay)
	27(土)	★「うみのエジプト展」(パシフィコ横浜)~9/21 ★秦万里子コンサート~半径5メートルをもっと明るく~(ルテアトル銀座)

「一番聴かれているラジオ局」9年目に《2010.4》

2ヶ月に1度行われるビデオリサーチ首都圏個人聴取率調査で2010年4月期も単独首位を獲得。2001年8月以来、8年10ヶ月(53期)連続首位を更新しました。

TBSラジオは、常に1位をキープしてきました!

●在京民放5局聴取率推移



長寿番組、ロングラン更新中!

長年に渡って親しまれ、TBSラジオの「定番」となった長寿番組。

パーソナリティもリスナーの皆さまと一緒に歳を重ねながら、今日も生活に密着した放送を届けています。

●「大沢悠里のゆうゆうワイド」6000回《2009.4.28》

6000回当日は、大沢悠里の出身地、浅草の「浅草演芸ホール」から公開生放送。また3週間に渡って「ありがとうございました6000回!ラジオのチカラ」と題し、多彩なゲストを迎えてラジオの魅力伝えるスペシャル企画をオンエアしました。



●「森本毅郎・スタンバイ!」5000回《2009.7.13》

5000回当日は、都内各所で「スタンバイ新聞」1万部を配布。また、「5000回記念オリジナル電子辞書」などの記念グッズを、番組ホームページやTBSラジオ携帯サイトで販売しました。



●「あなたへモーニングコール」3000回《2009.4.27》

27年続いた「歌うヘッドライト」の後番組として、2001年10月2日放送開始。早朝4時から女性パーソナリティが音楽とトーク、ニュースを伝えます。3000回当日は、月・火曜担当の竹井志織が、沖縄取材・リポートしました。

●「生島ヒロシのおはよう定食&おはよう直線」3000回《2009.10.5》

1998年4月6日放送開始。「聞くスポーツ新聞」をコンセプトに、健康、政治、スポーツなどの情報をコンパクトに伝える朝一番の情報番組。10月は感謝月間として毎日プレゼント企画を展開。3000回当日は、生島ヒロシが尊敬する大沢悠里大先輩が飛び入りゲスト出演しました。

SPECIAL TOPIC!

「毒蝮三太夫のミュージックプレゼント」40周年
「大沢悠里のゆうゆうワイド」内《2009.10.6》



1969年10月6日放送開始。出張生放送というスタイルを守り続け、首都圏内1万カ所以上から愛情のこもった毒舌トークと笑い、音楽を届けてきました。

74歳になった「マムシさん」こと毒蝮三太夫は、今日も現場からオンエアを続けています。

なんと
40周年!!
ご長寿番組

「小島慶子 キラ☆キラ」が大ブレイク《2009.3.30～》

「みんなで世間話を楽しもう!」をコンセプトに、「ストリーム」の後を受けてスタートした平日午後の生ワイド。リスナーからメールやツイッターで寄せられたメッセージを交えて番組が進行する中、本音丸出しのトークが多方面から注目を集めています。

●一番聴かれている午後ワイドに

放送開始半年後の2009年10月の聴取率調査(ビデオリサーチ)で、平日午後単独首位に。以来No.1をキープしています。

●メディアでも話題沸騰

「QuickJapan」vol.86(太田出版)では「平日昼間の深夜番組」と称して、20ページ以上にわたって特集。ブログなどでも多く取り上げられています。



小島慶子
キラ☆キラ

大ブレイクの秘密は、小島慶子のガチンコトークや爆弾発言

たとえば…
●「いや、そうじゃない! 私の言ってることは、そんなことじゃない!」(番組冒頭、水曜日パートナーの宇多丸と自殺問題からメディアのあり方について30分以上大ゲンカ)
●「ウンともスンとも言わないから死んじゃったのかと思った」(無口な火曜日パートナーの神足裕司に対して)



「ハート オブ ポップス」放送終了《2009.10.2》

1986年4月から続いた「ゆうゆうワイド」内の人気番組が終了。番組発のヒット曲「涙そうそう」(森山良子・作詞/BEGIN・作曲)も生まれました。



放送6000回を迎えた6月26日には記念のライブイベントを開催。

「Kakiin」飛行船からオンエア《2009.12.22》

「飛行船から音楽がふってくる」と題し「ツェペリンNT」号にスタジオを設け、クリスマス祝日夜の東京をレポートしました。

「あの人に贈りたい1曲。クリスマス“ソング”プレゼント」をテーマに、リクエストを寄せてくれたリスナー宅の上空に飛行船が向かい、曲をオンエアしました。



久米宏と永六輔が共演《2010.1.2》

「久米宏 ラジオなんですけど」の新春スペシャル企画で、TBSラジオの看板パーソナリティが語り合いました。

久米宏と永六輔が番組で対談するのは、意外にも初めてのことで。ラジオを知り尽くした2人ならではのトークを、たっぷり90分届けました。



SPECIAL TOPIC!

有料コンテンツ「女子アナウンス部御中」配信《2010.2.26～》



デジタル有料音声コンテンツ事業の第一弾。テレビやラジオでは聞けないTBS女子アナウンサーの本音トークを「らじこん」、TBSラジオホームページ、携帯サイトで有料配信。これに先駆けて無料配信された初回分は、2週間で7万5千を超えるダウンロード数を達成しました。

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

7 July 2009	4(土)	■「大沢悠里 夏のショッピングスペシャル」 15:00～16:55
	10(金)	★「サイモン&ガーファンクルコンサート」(東京ドーム) ～7/11
	12(日)	★「大喜利猿“北海道”」(九段会館ホール)
	13(月)	■「森本毅郎・スタンバイ!」放送5000回
	20(月)	★「エレ片フェス 2009」(横浜BLITZ)
	23(木)	●エレ片発 新ユニット「危険日チャレンジガールズ!」配信開始 ～9/30
	24(金)	★「ウルトラマンフェスティバル2009」(池袋サンシャインシティ) ～8/31 ★「MIXUP+～TUWEEN the RADIO～vol.3」(恵比寿リキッドルーム)
	26(日)	★「TBSラジオ第15期環境キャンペーン」～8/2 ■「TBSラジオ第15期環境キャンペーン特別番組 本当に知っていますか?海のこと」 18:00～20:00
8 August 2009	9(日)	★「TOTTAVA×無印良品ライブvol.2」(MUJI新宿店)
	10(月)	★「みうらじゅんのDSショー」(PARCO劇場)
	16(日)	★「バカ爆発!ツアー-2009in東京」(文京シビック大ホール)
	17(月)	●8月聴取率調査 ～8/30
	22(土)	■「世界陸上男子マラソン実況中継」 18:00～21:25
	23(日)	■「世界陸上女子マラソン実況中継」 18:00～21:00
	29(土)	★「アンタッチャブルのシカゴマンゴ他カ本願ライブ2009」(草月ホール)
	30(日)	■「衆議院選挙・開票スペシャル～で、どうなる日本? 総選挙でバトルーク!～」 19:55～翌2:00
	31(月)	■民放101社キャンペーン「地震への備え」 14:20～14:25 ～9/4 ■「森本毅郎・スタンバイ! スペシャル どうなる日本?」 18:00～19:50 ■「こどもがまんなか～こどもの未来を広げよう」 20:00～21:00
9 September 2009	1(火)	■在京ラジオ7社合同放送「ラジオ災害情報差点」 8:45～8:54 ★「エレ片コントライブ～コントの人3～」(新宿シアターサンモール) ～9/6
	6(日)	★「農林漁業とはじめ2009 トークライブ東京」(TBS放送センター) ★「KOBE COLLECTION 2009 AUTUMN/WINTER」(グランドプリンスホテル新高輪)
	11(金)	★「美輪明宏音楽会<愛>2009」(ルテアトル銀座) ～10/4

Events of the year

TBS RADIO & COMMUNICATIONS, 2009-2010

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

9 September 2009	20(日)	■「NLA Presents ナキワラ! 2009~中高生がみつめたほんとうのこと~」 20:30~21:00
	22(火)	★「エレ片コントライブ~コントの人3~」(大阪サンケイホール・ブリーゼ)
	23(水)	★「エレ片コントライブ~コントの人3~」(名古屋デザインホール)
		■「松尾貴史のぐるっとアジア東京紀行」 21:00~22:00
	25(金)	★「THEハブスブルク」(国立新美術館) ~12/4
27(日)	■「大沢悠里の2009上半期総決算ショッピングスペシャル!」 10:00~11:55	
		★石野田奈津代コンサート「60億の涙」(横浜BLITZ)
10 October 2009	1(木)	★ブロードウェイミュージカル「CHICAGO」(赤坂ACTシアター) ~10/25
	5(月)	■「生島ヒロシのおはよう定食&おはよう直線」放送3000回
	6(火)	■「毒蝮三太夫のミュージックプレゼント」 40周年
	9(金)	■「2009年トラックの日スペシャル ばく、トラックです。~今日も幸せのために走っています!~」 21:00~22:00
	11(日)	■「読書の秋スペシャル~もう一度読みたいあの本」 19:00~20:00
	16(金)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS バ・リーグ第1ステージ 楽天×ソフトバンク」 18:00~22:00
	17(土)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セ・リーグ第1ステージ第1戦 中日×ヤクルト」 18:00~22:00
	18(日)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セ・リーグ第1ステージ第2戦 中日×ヤクルト」 18:00~21:30
	19(月)	●10月聴取率調査 ~10/25
		■「エキサイトベースボールスペシャル CS セ・リーグ第1ステージ第3戦 中日×ヤクルト」 18:00~22:00
	21(水)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セ・リーグ第2ステージ第1戦 巨人×中日」 17:50~22:00
	22(木)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セ・リーグ第2ステージ第2戦 巨人×中日」 17:50~22:00
	23(金)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セ・リーグ第2ステージ第3戦 巨人×中日」 17:50~22:00
	24(土)	■「エキサイトベースボールスペシャル CS セ・リーグ第2ステージ第4戦 巨人×中日」 18:00~22:00
27(火)	★音楽物語「パールギェント」(赤坂ACTシアター)	
31(土)	★JASRAC創立70周年記念イベント「あなたのそばに...日本のうた70年」(草月ホール)	
	■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ第1戦 日本ハム×巨人」 18:00~22:00	

政権交代の全貌が、聞けば見えてきた《2009.8》

2009年9月16日に発足した民主党鳩山政権。TBSラジオは15年ぶりとなる非自民連立政権の誕生を「幅広い論客、幅広い切り口」で多角的に伝え、聴取率でも他民放ラジオ局を圧倒しました。

●「TBSラジオ(JRN)衆議院選挙・開票スペシャル~で、どうなる日本? 総選挙でバトルク!~」《2009.8.30/19:55~翌2:00》

第45回衆議院選挙の開票開始から深夜まで、約6時間にわたる特番をオンエア。TBSラジオのニュース情報番組に出演中の論客たちが集結。開票速報から各党幹部へのインタビュー、選挙結果の分析、日本の将来まで、政権交代を徹底的に掘り下げました。

[総合MC]小西克哉(「デイ・キャッチ!」コメンテーター)、麻木久仁子(「アクセス」ナビゲーター) / [出演]上杉隆(ジャーナリスト「キラ☆キラ」コメンテーター)、宮台真司(社会学者「デイ・キャッチ!」コメンテーター)、小沢遼子(評論家「スタンバイ!」コメンテーター)



●「森本毅郎・スタンバイ! スペシャル どうなる日本?」《2009.8.31/18:00~19:50》

選挙翌日には「スタンバイ!」の特番をオンエア。政権交代の動きをフォローすると同時に日本の将来を分析しました。

[出演]森本毅郎、遠藤泰子、嵩信彦(ジャーナリスト)、酒井綱一郎(元日経ビジネス編集長)、小沢遼子(評論家)、武田一顕(TBSラジオ国会担当)、山田恵賢(時事通信政治部長)

スポーツの興奮と感動、音で伝えました!

冬季五輪やナイターから、今や「定番」コンテンツに定着したボクシングまで、それぞれの競技が織りなす音の世界を、臨場感たっぷりに伝えました。

●選手の内声をいち早く「バンクーバーオリンピック」現地レポート《2010.2》

現地に派遣されたTBSラジオの記者が、メダル獲得の速報や選手の様子を60回以上レポート。ラジオのネットワークを活かし、ホットな情報をリアルタイムで届けました。

ON AIR SCHEDULE! ※日付は日本時間

- 2.15 女子モーグル・上村愛子(4位)インタビュー
- 2.17 男子スピードスケート500m・長島圭一郎(銀メダル)、加藤条治(銅メダル)インタビュー
- 2.19 フィギュアスケート男子・高橋大輔(銅メダル)「Kakiin」に電話出演
- 2.26 フィギュアスケート女子・浅田真央(銀メダル)「Kakiin」に電話出演
- 2.28 スピードスケート女子団体(銀メダル)インタビュー (ほか随時レポートをオンエア)



●「WBC世界フライ級タイトルマッチ 内藤大助VS亀田興毅」《2009.11.29》

6度目の防衛をかけた王者・内藤と、史上5人目の二階級制覇を狙う亀田。2人の闘いを、元ジュニアバンタム級王者・川島郭志の解説とともに実況生中継。この一戦でチャンピオンとなった、亀田の初防衛戦もフォローしました。



●「デイ・キャッチ!」で 菊池雄星選手にインタビュー 《2010.2.19》

埼玉西武ライオンズの菊池雄星投手に、スポーツライター・永谷脩がキャンプ地宮崎でインタビュー。初めてのキャンプの感想から開幕に向けた抱負まで、注目の大物ルーキーの内声を伝えました。

ON AIR SCHEDULE!

- WBC世界フライ級タイトルマッチ(さいたまスーパーアリーナ)《2009.11.29》王者・内藤大助(宮田)×WBC同級3位 WBA同級1位・亀田興毅(亀田)
- WBC世界フライ級タイトルマッチ(有明コロシアム)《2010.3.27》正規王者・亀田興毅(亀田)×WBC同級暫定王者・ボンサクレック・ウォンジョンカム(タイ)

劇画の試合をリアルに再現!
「あしたのジョー」40周年特別番組 今!蘇る!!
宿命の対決 矢吹丈vsカミ石《2010.1.17》
劇画「あしたのジョー」(梶原一騎・原作 / ちばてつや・映画)劇中の一戦を、TBSアナウンサー・土井敏之の実況と元WBCバンタム級チャンピオン・薬師寺保栄の解説で、本物のボクシング中継さながらに伝えました。

追悼番組 TBSだからできた“ラジオ版おくりびと”

多くの著名人が他界した2009年。TBSラジオでは局内に眠る貴重な音源の再オンエアや縁の人々を招いてのトークにより、独自の切り口で故人を追悼しました。

●「ライムスター宇多丸のウィークエンド・シャッフル マイケル・ジャクソン特集」 《2009.7.4 / 21:30~0:30》

不定期にマイケル・ジャクソン特集を放送してきた「ウィークエンド・シャッフル」では、無類のファンで研究家と言われるミュージシャン・西寺郷太を迎え、一連の裁判から音楽シーンに残した足跡までを徹底分析しました。

●「Kakiin」マイケル・ジャクソン 公式ライセンスTシャツを販売 《2009.8.10》

2009年7月に予定されていたロンドン公演のTシャツを、番組内コーナー「Kakiin Buyers」で限定販売。6月29日には「Kakiin × Michael Jackson」と題した追悼特番もオンエアしました。



●「大沢悠里のゆうゆうワイド 緊急特集 追悼 ありがとう 三遊亭圓楽さん」 《2009.11.9 / 8:30~13:00》

かつて大沢悠里が司会を務めた「ラジオ寄席」で、三遊亭圓楽(五代目)さんが披露した演目「魔火事」(1985.12.5)を再オンエアしたほか、縁の方々へのインタビューなどを交えて、誰からも愛された噺家を偲びました。

●「森繁久弥追悼特別番組 『森繁の重役読本』座談会」 《2009.12.25 / 21:00~22:00》

1960年代にTBSラジオで放送され、森繁久弥さんが朗読を務めた「森繁の重役読本」(向田邦子・作/森繁久弥・朗読)を再オンエア。共演経験が豊富な小沢昭一、向田邦子さんの妹・向田和子らが、在りし日の故人を語り合いました。

●「坂本龍一が語る忌野清志郎 君が僕を知っている」 《2009.12.29 / 21:00~22:00》

1982年に忌野清志郎さんとのユニットで大ヒットシングル「い・い・け・な・い・ルージュマジック」を送り出した音楽家・坂本龍一が、故人が日本の音楽界に残した足跡を語りました。坂本龍一選曲による、清志郎の名曲もオンエア。

ラジオだからできた! こんなコトやあんなコト

リスナーとの距離の近さを活かして、柔軟な発想の企画を次々に実現。毎日の暮らしを、TBSラジオは応援しています。

●小中高生のリアルな悩み 「全国こども電話相談室・リアル!」が解決! 《日曜9:00~9:55》

パーソナリティで「頼れる兄貴」のDJ・山本シュウトと、リスナーと同世代の小中学生がスタジオに集結。寄せられた相談に、時間をかけて関わっていきます。不登校だった中学生の女の子が1年かかって高校に合格。「今は楽しいです」と報告してくれた例もありました。



こんな悩みが寄せられました。

- 「不登校、死にたい、人に殺意も」(中1男子)
- 「先生がセクハラをする」(中3女子)
- 「カレ氏がオクテ。会ってくれない」(中3女子)
- 「芸能スクールに通いたいのになが母が反対」(中2女子)
- 「仲間はずれの友達を助けたい」(中2男子)...



●開発から密着! 「ケンタロウのおいしいラジオ」オリジナルビール 《2009.12.4 発売》

「サッポロビール」と協同で「鍋で楽しむこの冬最高のビール」を、パーソナリティの料理研究家・ケンタロウがプロデュース。開発過程を番組でフォローし、ビール缶のデザインをリスナーと「キラ☆キラ」男性パートナーのWEB投票で決定するなど、ラジオの双方向性をフルに活用して話題になりました。



柑橘風味の「サッポロ CRAFT BREW シトラスアルト」が完成。

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

11

November 2009

1(日)	■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ第2戦 日本ハム×巨人」 18:00~21:30
3(火)	★「農林漁業ことはじめ2009相談会」(中央区立産業会館) ■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ第3戦 巨人×日本ハム」 18:00~22:00
4(水)	■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ第4戦 巨人×日本ハム」 18:00~22:00
5(木)	■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ第5戦 巨人×日本ハム」 18:00~22:00
7(土)	■「エキサイトベースボールスペシャル 日本シリーズ第6戦 日本ハム×巨人」 18:00~22:00
15(日)	■「あなたのそばに...日本のうた70年」 19:00~20:00
16(月)	★「喜劇ワークショップ」全10回(浅草木馬亭) ~12/16 ●オーストラリアのデジタルラジオを現地視察 ~11/18
19(木)	★「ドラッグセイムス・ふれあいトーク 荒川静香トークショー」(さいたま芸術劇場)
20(金)	★エレキコミック第18回発表会「R」(俳優座劇場) ~11/22
26(木)	★「look next」ロート目薬100周年presents 未来への贈りもの(東京国際フォーラムA)
28(土)	★ファンケル「美時」倶楽部イベントvol.1(ファンケル銀座スクエア)
29(日)	■「WINS横浜プレゼンツ!」「爆笑問題の日曜サンデー」天高く馬肥ゆる秋! ジャパンカップ スペシャル 13:00~17:00 ■「農林漁業ことはじめ2009」 19:00~20:00 ■「WBC世界フライ級タイトルマッチ 内藤大助VS亀田興毅」 20:00~21:30

12

December 2009

6(日)	★「農林漁業ことはじめフェスタ2009」(池袋サンシャインシティ) ★「日曜は自転車ですごそう!」公開録音(サイクルスクエア北参道) 18:00~ ■「マゴコロ家電でまごころ宣言!」 19:00~20:00
9(水)	●「志ん朝初出し」落語12枚組CD BOX 発売
10(木)	★「エコプロダクツ2009」出展(東京ビッグサイト) ~12/12 ●TBSラジオ飲運転換減キャンペーン ~2010.1/15
14(月)	●12月聴取率調査 ~12/20
19(土)	★遊学舎クリスマス&忘年会2009(日比谷松本楼)
20(日)	■「山口百恵 赤坂ストーリー」 19:00~20:00
22(火)	■「Kakiin Christmas Special~飛行船から音楽がふってくる~」飛行船から全面中継 18:00~22:00
23(水)	■「第42回日本有線大賞」 18:00~19:00 ■「TBSラジオドラマスペシャル「小さき者へ」」 21:00~22:00
24(木)	★「藤澤ノリマサコンサート」(PARCO劇場) ~12/29
25(金)	■「森繁久弥追悼特別番組 『森繁の重役読本』座談会」 21:00~22:00
26(土)	■「HAMABOWL EAS プレゼンツ 三浦大輔の輝け! ベイスターズ スペシャル」 19:00~19:30

Events of the year

TBS RADIO & COMMUNICATIONS, 2009-2010

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

12 December 2009	27(日)	■「2009年スポーツ年録 新たな挑戦～そして未来へ～」 19:00～20:00
	28(月)	★「Twinkle Fes 2009」(東京厚生年金会館)
		■「アベコーの大もりトークスペシャル2009」 18:00～19:00
		■「日本レコード大賞 50年の歩み」 20:00～22:00
	29(火)	■「坂本龍一が語る忌野清志郎 君が僕を知ってる」 21:00～22:00
	30(水)	■「KEIRINグランプリ09実況中継」 16:10～16:55
■「第51回 輝く!日本レコード大賞」 18:30～23:55		
31(木)	■「エイズと今、向き合う～私たちにできること～」 18:00～18:55	
	■「ニュース年録2009 池上彰のこれがニュースだ」 19:00～20:00	
	■「GAKU-Shock もう一度聞きたいスペシャル」 20:00～21:00	
	■「AKB48のススメ」 21:00～22:00	
	★「Dynamite!! ～勇気の手紙2009～」(さいたまスーパーアリーナ)	
1 January 2010	1(金)	■「ニューイヤー駅伝」 9:00～14:00
		■「天皇杯サッカー ガンバ大阪×名古屋グランパス」 14:00～16:00
		■「あなたへモーニングコール新春スペシャル」 19:00～21:00
		■「美輪明宏 薔薇色の日曜日スペシャル～愛の手引き書2010～」 21:00～22:00
		★「お正月だよ!ウルトラマン全員集合」(東京ドームプリズムホール)～1/3
	2(土)	★TBSハウジング新春キャンペーン (ハウジング全会場)～1/3
	3(日)	■「SURF & SNOW 2010」 10:00～12:00
		■「監督はつらいよ」 19:00～20:00
	4(月)	★「第4期ダイアログ・イン・ザ・ダーク」(神宮前レーサムビル)～3/26
		■「look next ロート目薬100周年 presents 未来へ歌の贈りもの」 19:00～21:00
	5(火)	★立川談春独演会「アナザーワールド」(成城ホール) ～1/7
	10(日)	■「進藤晶子の明るい介護」19:00～20:00
	17(日)	■在京7社合同番組「災害情報交差点」 5:40～5:49
		■「あしたのジョー」40周年 矢吹丈×カ石徹 19:00～20:00
	24(日)	■「天皇盃第15回 全国都道府県対抗男子駅伝実況中継」 12:00～15:15
■「ブラッディ・マンデイ シーズン2 スタートスペシャル」 19:00～20:00		
25(月)	★「TBSラジオ第16期環境キャンペーン」 ～1/31	
29(金)	●「エレピコンのん3」DVD発売	
30(土)	■「TBSラジオ第16期環境キャンペーン 特別番組 2℃の境界線～どうなる地球? どうするボくら?」 18:00～19:30	
31(日)	■「生島淳のアクティブスタイル」スペシャル～バンクーバー見どころナビゲーション～ 19:00～20:00	

「JUNK」から広がるお笑いの環

日替わりでお笑い芸人のトークが炸裂する深夜番組「JUNK」。笑いの環は番組を飛び出し、イベントや映像ソフト、有料コンテンツへとクロスメディアで広がっています。

●「太田はこれを読んだ!」& 「太田はこれを観た!」 (2009.4.29～)

「火曜JUNK 爆笑問題カーボーイ」の太田光が、本や映画に造詣が深いことから生まれた企画。オススメの1冊や1本を紹介するオリジナルコンテンツを、TBS ラジオ携帯サイトで有料配信。

●エレピ発「危険日チャレンジガールズ!」 イベント&配信 (2009.7.20(イベント)/7.23～9.30(配信))

「JUNK ZERO エレピのコント太郎」発のライブイベント「エレピフェス2009」を、「横浜BLITZ」で開催。会場で1日限定で披露された楽曲「We are 危険日チャレンジガールズ!」を、後日TBSラジオ携帯サイト、iTunes Storeで有料配信しました。



自宅でも楽しめるライブDVDも好評

全国ツアーのチケットが即座にソールドアウトになる「エレピ」と「ラームズ」のライブをDVD化。ともにタイトルを重ねる人気シリーズになりました。

We are 危険日チャレンジガールズ!



読んでも楽しいTBSラジオ

オンエア内容を、タイトルもそのままに書籍化。質の高い番組は活字になっても十分に読み応えがあると評判です。

●「ザ・シネマハスラー」 (白夜書房) (2010.2)

「ウィークエンド・シャッフル」内の人気映画評論コーナーが単行本に。2010年2月の発売後、たちまち3刷を重ねるベストセラーとなりました。



●出版記念イベント「タマフル映画祭」も盛況 (2010.2.26/3.5)

本の発売を記念して、映画館「新宿バルト9」とコラボレーションイベントを開催。パーソナリティ・宇多丸と映画鑑賞の後にトークで盛り上がる企画が好評を博し、チケットが即日完売しました。



音声コンテンツをCDに

貴重な音源や、番組内の人気コーナーをパッケージ化。過去の番組コンテンツをCDで繰り返し聴くという、新しい楽しみを提供しています。



[左]「志ん朝初出し」(古今亭志ん朝)はTBSラジオ秘蔵の音源13口演を収録。
[右]「ゆうゆうワイド」内の人気コーナーをCD化した「お色気大賞」。

「農林漁業ことはじめ2009」(2009.9.6ほか)

農林漁業への転職を目指す人々に向けて、農林水産省の委託事業としてシンポジウムを開催しています。



全国6都市(東京、名古屋、大阪、札幌、福岡、仙台)で12回のイベント、特別番組やポッドキャストを通したPR活動などを行いました。

環境のラジオ局と言えばTBS!

8年目を迎えた、夏期・冬期の年2回の環境キャンペーン。番組やイベントを通して、身近な環境活動を伝えました。

●「第15期環境キャンペーン」《2009.7.26～8.2》

計13番組で環境問題を取り上げたほか、キャンペーン初日の7月26日は特別番組「本当に知っていますか?海のこと」をオンエア。8月1～2日には神奈川県藤沢市の新江ノ島水族館でイベント「海から学ぼう! 地球の恵み」も開催しました。



「本当に知っていますか? 海のこと」

[出演]バトリック・ハーラン(お笑いコンビ「バックマックン」)、久保田智子(TBSアナウンサー)



●「第16期環境キャンペーン」《2010.1.25～1.31》

計14番組で環境問題を取り上げたほか、1月30日には特別番組「2℃の境界線～どうなる地球? どうするボくら?」をオンエア。温暖化危機の現実を考えるとともに、日本各地で行われている身近な温暖化対策を紹介しました。



「2℃の境界線～どうなる地球? どうするボくら?」

[出演]森田正光(気象予報士・お天気キャスター)、山本良一(工学博士・東京大学教授)、久保田智子(TBSアナウンサー)

古着1668kgを集め、収益をワガリ・マータイ元ケニア環境副大臣のグリーンベルト運動に寄付。



クラシックの新しい愉しみを伝えて「OTTAVA」も4年目に

2007年4月にスタートしたインターネット&デジタルラジオステーション。「コンテンツラリー・クラシック・ステーション」としての認知度はますます高まっています。

●「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」会場で公開生放送《2009.5.3～5.5》

東京国際フォーラムで開催された日本最大のクラシックイベントに参加。会場内のサテライトスタジオから公開生放送を届けました。



●iPhoneで聴けるアプリをリリース《2009.8》



オンエア楽曲をiTunes Storeで購入できたり、twitter投稿機能も付いた画期的なサービスのアプリケーションをリリース。

iPhone(iPhone 3G/iPhone 3GS/iPod touch)で聴取できます。

●OTTAVA発のコンテンツ「Obama speech TOKYO」を配信《2009.11》

アメリカ合衆国オバマ大統領が東京で行った演説とクラシック音楽をミックスしたコンテンツを制作、放送。ポッドキャストでも配信。



Part1～4からなるシリーズには、スピーチから取ったサブタイトルが付けられています。

リスナーが倍々で増加中! サービスの登録者数は2010年3月の時点で60万人を突破。

オーストラリアのデジタルラジオを視察《2009.11.16～18》

事業部(デジタルラジオ担当)、営業部、技術の3名が2009年8月にデジタルラジオのサービスが始まったオーストラリアを訪れ、現地での取り組みを視察しました。



[左]香港、シンガポール、マレーシア、ベトナム、モンゴル、ブルネイ、日本から20名が参加。
[右]DJ1人で何台もの機械を操るスタイルが主流の、FMのデジタルスタジオを見学。

オーストラリアでのデジタルラジオの立ち上がりは好調。官民一体となって取り組んだ努力が伺い知ることができました。効果的なプロモーション活動、バランスの良いチャンネル数、ターゲットを考慮したコンテンツなど、学ぶ物が多い視察でした。
視察スタッフより

■:番組関連 ★:イベント関連 ●:その他の出来事

2 February 2010

- 11(木) ■「東京都商店街振興組合連合会プレゼンツ 知っトク納得商店街」 18:00～19:00
- 12(金) ■「バンクーバーオリンピック開幕 現地からレポート」 ～2/28
- 13(土) ★「毒蜂三太夫の「ママちゃん寄席」(埼玉会館大ホール)」
- 15(月) ●「2月聴取率調査」 ～2/21
- 17(水) ★「LIVE POTSUNEN 2010「SPOT」(横浜BLITZ)～2/21
- 21(日) ■「宮川賢のいい音出してるアカデミー」 19:00～20:00
- 24(水) ●「新選 お色気大賞CD①」発売
- 26(金) ★「ウィークエンド・シャッフル タマフル映画祭」(新宿バルト9)
●「音声配信コンテンツ「女子アナウンス部御中」配信開始」
- 27(土) ★「こども音楽コンクール 文部科学大臣奨励賞授賞式・記念演奏会」(東京オペラシティ コンサートホール)
- 28(日) ■「Sound Horizon ～ラジオから繋がる物語～」 19:00～20:00

3 March 2010

- 10(水) ★「富良野GROUP東京公演「谷は眠っていた」(天王洲銀河劇場)～3/16
- 13(土) ■「東芝 ZABOON presents TKO・堀ちえみのウンメイノセンタク」 18:30～19:30
- 14(日) ★「エレピフェス2010」(横浜BLITZ)
■「大宅映子の辛口フォーラム」 19:00～20:00
- 15(月) ●「IPサイマル放送「radiko」試験配信開始」
- 20(土) ■「HAMABOWL EAS プレゼンツ 三浦大輔の輝け! ベイスターズ スペシャル」 18:30～19:30
- 21(日) ■「記憶と心の脳科学」 19:00～20:00
- 22(月) ■「こども音楽コンクールスペシャル」 20:00～21:00
- 25(木) ★「LIVE POTSUNEN 2010「SPOT」(東京グローブ座)～3/31
●「TBSラジオ音声コンテンツポータルサイト「らじこん」β版オープン」
- 26(金) ■「エキサイトベースボールスペシャル 巨人×ヤクルト」 17:50～21:30
- 27(土) ■「2010春総決算 大沢悠里のショッピングスペシャル」 15:00～16:55
■「WBC世界フライ級王座統一戦 亀田興毅VSボンサクレック」 20:30～22:00
- 28(日) ■「まむしと香苗の地デジなんでも相談室」 12:30～13:00
■「TBS・講談社 第2回ドラマ原作大賞受賞作 ラジオドラマ「記憶の海」」 19:00～20:00
- 29(月) ■「ケンドーコバヤシの弁護士ってどんな?」 21:00～22:00
- 30(火) ■「エキサイトベースボールスペシャル 横浜×巨人」 17:50～22:00
- 31(水) ■「エキサイトベースボールスペシャル 横浜×巨人」 17:50～22:00

2010. April

TIME TABLE

MON | TUE | WED | THU | FRI | SAT | SUN

5:00 オープニング～NBS
14 TBSラジオショッキング
20 健康ひろば(音響編集局)
27 **☆交通** / エンディング

35 オープニング 窓はよう夢見い ニュースアラカルト
45 情報アラカルト ーるおい生活講座～
55 **NBS**
56 **☆交通** / 03ニューズヘッドライン

10 アラカルト一直線 (火)再春館健康一直線(音響編集局)
25 お便り・FAX / **☆**

6:30 オープニング**☆**
けぞのヘッドライン・NY 登壇ホットライン (日)ワカマ(日本製粉)(大塚電機工業)
歌のほい歌謡曲**☆** (ワタニコ)
朝刊はみかすく
7:00 ニュース・ズームアップ**☆** (池田屋商店(オゾン)/ワン/東京都市銀行(藤録社))
(月)渋谷初風(火)酒井博一郎(水)高橋信(木)山藤裕一郎(金)伊藤洋一
34 現期にアタック**☆** (日産化学工業) / 30タケガ スポーツスタジアム(日産自動車)
41 タケローニークライク (ワセコ)山にカクレ(ア)佐藤建設(月)水(金)藤川(藤川)
50 モーニンググラフィック (NTT-CO)
55 **☆交通** / 月(水・金)東海(水)3くみんたい(水) / **☆天気** (キユーピー)

8:00 日本全国同時です
(月)水(金) / **☆交通** (キユーピー)

15 おでかけお笑い**☆**
20 タケローニークライク

20 タケローニークライク

森本製部
Stand-by
スタンバイ!

パーソナリティー：森本製部
アシスタント：遠藤素子
stand-by@bs.co.jp
FAX 03(5562)0954

8:30 ほっとモーターニング**☆**
41 ゆうゆうホスト(日本放送) / 47 都民ニュース(東京局)

53 **NBS** / 57 **☆交通**
9:00 総理の世間ニュース(火)周守幸の部の事件簿(木)宇都木智子の芸能界情報
(朝日放送)(月)水(金)東京(ア)アライ

20 ス(川)遊園 / 22 **☆天気** (各社)
24 ス(川)遊園 / 22 **☆天気** (各社)

40 AGF 総理のおしゃべりカフェ
45 ジョイフル本田 ゆうゆうトークガーデン
55 **☆交通** (東京臨海副都心) / 56 **☆**
10:00 ドコモ総理の人生5×5トーク (NHK) / 57 **☆交通** (東京臨海副都心)


08 話のジョセフ (NHK) / 59 **NBS** (NHK) / 60 **☆交通** (NHK) / 61 **☆交通** (NHK) / 62 **☆交通** (NHK) / 63 **☆交通** (NHK) / 64 **☆交通** (NHK) / 65 **☆交通** (NHK) / 66 **☆交通** (NHK) / 67 **☆交通** (NHK) / 68 **☆交通** (NHK) / 69 **☆交通** (NHK) / 70 **☆交通** (NHK) / 71 **☆交通** (NHK) / 72 **☆交通** (NHK) / 73 **☆交通** (NHK) / 74 **☆交通** (NHK) / 75 **☆交通** (NHK) / 76 **☆交通** (NHK) / 77 **☆交通** (NHK) / 78 **☆交通** (NHK) / 79 **☆交通** (NHK) / 80 **☆交通** (NHK) / 81 **☆交通** (NHK) / 82 **☆交通** (NHK) / 83 **☆交通** (NHK) / 84 **☆交通** (NHK) / 85 **☆交通** (NHK) / 86 **☆交通** (NHK) / 87 **☆交通** (NHK) / 88 **☆交通** (NHK) / 89 **☆交通** (NHK) / 90 **☆交通** (NHK) / 91 **☆交通** (NHK) / 92 **☆交通** (NHK) / 93 **☆交通** (NHK) / 94 **☆交通** (NHK) / 95 **☆交通** (NHK) / 96 **☆交通** (NHK) / 97 **☆交通** (NHK) / 98 **☆交通** (NHK) / 99 **☆交通** (NHK) / 100 **☆交通** (NHK) / 101 **☆交通** (NHK) / 102 **☆交通** (NHK) / 103 **☆交通** (NHK) / 104 **☆交通** (NHK) / 105 **☆交通** (NHK) / 106 **☆交通** (NHK) / 107 **☆交通** (NHK) / 108 **☆交通** (NHK) / 109 **☆交通** (NHK) / 110 **☆交通** (NHK) / 111 **☆交通** (NHK) / 112 **☆交通** (NHK) / 113 **☆交通** (NHK) / 114 **☆交通** (NHK) / 115 **☆交通** (NHK) / 116 **☆交通** (NHK) / 117 **☆交通** (NHK) / 118 **☆交通** (NHK) / 119 **☆交通** (NHK) / 120 **☆交通** (NHK) / 121 **☆交通** (NHK) / 122 **☆交通** (NHK) / 123 **☆交通** (NHK) / 124 **☆交通** (NHK) / 125 **☆交通** (NHK) / 126 **☆交通** (NHK) / 127 **☆交通** (NHK) / 128 **☆交通** (NHK) / 129 **☆交通** (NHK) / 130 **☆交通** (NHK) / 131 **☆交通** (NHK) / 132 **☆交通** (NHK) / 133 **☆交通** (NHK) / 134 **☆交通** (NHK) / 135 **☆交通** (NHK) / 136 **☆交通** (NHK) / 137 **☆交通** (NHK) / 138 **☆交通** (NHK) / 139 **☆交通** (NHK) / 140 **☆交通** (NHK) / 141 **☆交通** (NHK) / 142 **☆交通** (NHK) / 143 **☆交通** (NHK) / 144 **☆交通** (NHK) / 145 **☆交通** (NHK) / 146 **☆交通** (NHK) / 147 **☆交通** (NHK) / 148 **☆交通** (NHK) / 149 **☆交通** (NHK) / 150 **☆交通** (NHK) / 151 **☆交通** (NHK) / 152 **☆交通** (NHK) / 153 **☆交通** (NHK) / 154 **☆交通** (NHK) / 155 **☆交通** (NHK) / 156 **☆交通** (NHK) / 157 **☆交通** (NHK) / 158 **☆交通** (NHK) / 159 **☆交通** (NHK) / 160 **☆交通** (NHK) / 161 **☆交通** (NHK) / 162 **☆交通** (NHK) / 163 **☆交通** (NHK) / 164 **☆交通** (NHK) / 165 **☆交通** (NHK) / 166 **☆交通** (NHK) / 167 **☆交通** (NHK) / 168 **☆交通** (NHK) / 169 **☆交通** (NHK) / 170 **☆交通** (NHK) / 171 **☆交通** (NHK) / 172 **☆交通** (NHK) / 173 **☆交通** (NHK) / 174 **☆交通** (NHK) / 175 **☆交通** (NHK) / 176 **☆交通** (NHK) / 177 **☆交通** (NHK) / 178 **☆交通** (NHK) / 179 **☆交通** (NHK) / 180 **☆交通** (NHK) / 181 **☆交通** (NHK) / 182 **☆交通** (NHK) / 183 **☆交通** (NHK) / 184 **☆交通** (NHK) / 185 **☆交通** (NHK) / 186 **☆交通** (NHK) / 187 **☆交通** (NHK) / 188 **☆交通** (NHK) / 189 **☆交通** (NHK) / 190 **☆交通** (NHK) / 191 **☆交通** (NHK) / 192 **☆交通** (NHK) / 193 **☆交通** (NHK) / 194 **☆交通** (NHK) / 195 **☆交通** (NHK) / 196 **☆交通** (NHK) / 197 **☆交通** (NHK) / 198 **☆交通** (NHK) / 199 **☆交通** (NHK) / 200 **☆交通** (NHK) / 201 **☆交通** (NHK) / 202 **☆交通** (NHK) / 203 **☆交通** (NHK) / 204 **☆交通** (NHK) / 205 **☆交通** (NHK) / 206 **☆交通** (NHK) / 207 **☆交通** (NHK) / 208 **☆交通** (NHK) / 209 **☆交通** (NHK) / 210 **☆交通** (NHK) / 211 **☆交通** (NHK) / 212 **☆交通** (NHK) / 213 **☆交通** (NHK) / 214 **☆交通** (NHK) / 215 **☆交通** (NHK) / 216 **☆交通** (NHK) / 217 **☆交通** (NHK) / 218 **☆交通** (NHK) / 219 **☆交通** (NHK) / 220 **☆交通** (NHK) / 221 **☆交通** (NHK) / 222 **☆交通** (NHK) / 223 **☆交通** (NHK) / 224 **☆交通** (NHK) / 225 **☆交通** (NHK) / 226 **☆交通** (NHK) / 227 **☆交通** (NHK) / 228 **☆交通** (NHK) / 229 **☆交通** (NHK) / 230 **☆交通** (NHK) / 231 **☆交通** (NHK) / 232 **☆交通** (NHK) / 233 **☆交通** (NHK) / 234 **☆交通** (NHK) / 235 **☆交通** (NHK) / 236 **☆交通** (NHK) / 237 **☆交通** (NHK) / 238 **☆交通** (NHK) / 239 **☆交通** (NHK) / 240 **☆交通** (NHK) / 241 **☆交通** (NHK) / 242 **☆交通** (NHK) / 243 **☆交通** (NHK) / 244 **☆交通** (NHK) / 245 **☆交通** (NHK) / 246 **☆交通** (NHK) / 247 **☆交通** (NHK) / 248 **☆交通** (NHK) / 249 **☆交通** (NHK) / 250 **☆交通** (NHK) / 251 **☆交通** (NHK) / 252 **☆交通** (NHK) / 253 **☆交通** (NHK) / 254 **☆交通** (NHK) / 255 **☆交通** (NHK) / 256 **☆交通** (NHK) / 257 **☆交通** (NHK) / 258 **☆交通** (NHK) / 259 **☆交通** (NHK) / 260 **☆交通** (NHK) / 261 **☆交通** (NHK) / 262 **☆交通** (NHK) / 263 **☆交通** (NHK) / 264 **☆交通** (NHK) / 265 **☆交通** (NHK) / 266 **☆交通** (NHK) / 267 **☆交通** (NHK) / 268 **☆交通** (NHK) / 269 **☆交通** (NHK) / 270 **☆交通** (NHK) / 271 **☆交通** (NHK) / 272 **☆交通** (NHK) / 273 **☆交通** (NHK) / 274 **☆交通** (NHK) / 275 **☆交通** (NHK) / 276 **☆交通** (NHK) / 277 **☆交通** (NHK) / 278 **☆交通** (NHK) / 279 **☆交通** (NHK) / 280 **☆交通** (NHK) / 281 **☆交通** (NHK) / 282 **☆交通** (NHK) / 283 **☆交通** (NHK) / 284 **☆交通** (NHK) / 285 **☆交通** (NHK) / 286 **☆交通** (NHK) / 287 **☆交通** (NHK) / 288 **☆交通** (NHK) / 289 **☆交通** (NHK) / 290 **☆交通** (NHK) / 291 **☆交通** (NHK) / 292 **☆交通** (NHK) / 293 **☆交通** (NHK) / 294 **☆交通** (NHK) / 295 **☆交通** (NHK) / 296 **☆交通** (NHK) / 297 **☆交通** (NHK) / 298 **☆交通** (NHK) / 299 **☆交通** (NHK) / 300 **☆交通** (NHK) / 301 **☆交通** (NHK) / 302 **☆交通** (NHK) / 303 **☆交通** (NHK) / 304 **☆交通** (NHK) / 305 **☆交通** (NHK) / 306 **☆交通** (NHK) / 307 **☆交通** (NHK) / 308 **☆交通** (NHK) / 309 **☆交通** (NHK) / 310 **☆交通** (NHK) / 311 **☆交通** (NHK) / 312 **☆交通** (NHK) / 313 **☆交通** (NHK) / 314 **☆交通** (NHK) / 315 **☆交通** (NHK) / 316 **☆交通** (NHK) / 317 **☆交通** (NHK) / 318 **☆交通** (NHK) / 319 **☆交通** (NHK) / 320 **☆交通** (NHK) / 321 **☆交通** (NHK) / 322 **☆交通** (NHK) / 323 **☆交通** (NHK) / 324 **☆交通** (NHK) / 325 **☆交通** (NHK) / 326 **☆交通** (NHK) / 327 **☆交通** (NHK) / 328 **☆交通** (NHK) / 329 **☆交通** (NHK) / 330 **☆交通** (NHK) / 331 **☆交通** (NHK) / 332 **☆交通** (NHK) / 333 **☆交通** (NHK) / 334 **☆交通** (NHK) / 335 **☆交通** (NHK) / 336 **☆交通** (NHK) / 337 **☆交通** (NHK) / 338 **☆交通** (NHK) / 339 **☆交通** (NHK) / 340 **☆交通** (NHK) / 341 **☆交通** (NHK) / 342 **☆交通** (NHK) / 343 **☆交通** (NHK) / 344 **☆交通** (NHK) / 345 **☆交通** (NHK) / 346 **☆交通** (NHK) / 347 **☆交通** (NHK) / 348 **☆交通** (NHK) / 349 **☆交通** (NHK) / 350 **☆交通** (NHK) / 351 **☆交通** (NHK) / 352 **☆交通** (NHK) / 353 **☆交通** (NHK) / 354 **☆交通** (NHK) / 355 **☆交通** (NHK) / 356 **☆交通** (NHK) / 357 **☆交通** (NHK) / 358 **☆交通** (NHK) / 359 **☆交通** (NHK) / 360 **☆交通** (NHK) / 361 **☆交通** (NHK) / 362 **☆交通** (NHK) / 363 **☆交通** (NHK) / 364 **☆交通** (NHK) / 365 **☆交通** (NHK) / 366 **☆交通** (NHK) / 367 **☆交通** (NHK) / 368 **☆交通** (NHK) / 369 **☆交通** (NHK) / 370 **☆交通** (NHK) / 371 **☆交通** (NHK) / 372 **☆交通** (NHK) / 373 **☆交通** (NHK) / 374 **☆交通** (NHK) / 375 **☆交通** (NHK) / 376 **☆交通** (NHK) / 377 **☆交通** (NHK) / 378 **☆交通** (NHK) / 379 **☆交通** (NHK) / 380 **☆交通** (NHK) / 381 **☆交通** (NHK) / 382 **☆交通** (NHK) / 383 **☆交通** (NHK) / 384 **☆交通** (NHK) / 385 **☆交通** (NHK) / 386 **☆交通** (NHK) / 387 **☆交通** (NHK) / 388 **☆交通** (NHK) / 389 **☆交通** (NHK) / 390 **☆交通** (NHK) / 391 **☆交通** (NHK) / 392 **☆交通** (NHK) / 393 **☆交通** (NHK) / 394 **☆交通** (NHK) / 395 **☆交通** (NHK) / 396 **☆交通** (NHK) / 397 **☆交通** (NHK) / 398 **☆交通** (NHK) / 399 **☆交通** (NHK) / 400 **☆交通** (NHK) / 401 **☆交通** (NHK) / 402 **☆交通** (NHK) / 403 **☆交通** (NHK) / 404 **☆交通** (NHK) / 405 **☆交通** (NHK) / 406 **☆交通** (NHK) / 407 **☆交通** (NHK) / 408 **☆交通** (NHK) / 409 **☆交通** (NHK) / 410 **☆交通** (NHK) / 411 **☆交通** (NHK) / 412 **☆交通** (NHK) / 413 **☆交通** (NHK) / 414 **☆交通** (NHK) / 415 **☆交通** (NHK) / 416 **☆交通** (NHK) / 417 **☆交通** (NHK) / 418 **☆交通** (NHK) / 419 **☆交通** (NHK) / 420 **☆交通** (NHK) / 421 **☆交通** (NHK) / 422 **☆交通** (NHK) / 423 **☆交通** (NHK) / 424 **☆交通** (NHK) / 425 **☆交通** (NHK) / 426 **☆交通** (NHK) / 427 **☆交通** (NHK) / 428 **☆交通** (NHK) / 429 **☆交通** (NHK) / 430 **☆交通** (NHK) / 431 **☆交通** (NHK) / 432 **☆交通** (NHK) / 433 **☆交通** (NHK) / 434 **☆交通** (NHK) / 435 **☆交通** (NHK) / 436 **☆交通** (NHK) / 437 **☆交通** (NHK) / 438 **☆交通** (NHK) / 439 **☆交通** (NHK) / 440 **☆交通** (NHK) / 441 **☆交通** (NHK) / 442 **☆交通** (NHK) / 443 **☆交通** (NHK) / 444 **☆交通** (NHK) / 445 **☆交通** (NHK) / 446 **☆交通** (NHK) / 447 **☆交通** (NHK) / 448 **☆交通** (NHK) / 449 **☆交通** (NHK) / 450 **☆交通** (NHK) / 451 **☆交通** (NHK) / 452 **☆交通** (NHK) / 453 **☆交通** (NHK) / 454 **☆交通** (NHK) / 455 **☆交通** (NHK) / 456 **☆交通** (NHK) / 457 **☆交通** (NHK) / 458 **☆交通** (NHK) / 459 **☆交通** (NHK) / 460 **☆交通** (NHK) / 461 **☆交通** (NHK) / 462 **☆交通** (NHK) / 463 **☆交通** (NHK) / 464 **☆交通** (NHK) / 465 **☆交通** (NHK) / 466 **☆交通** (NHK) / 467 **☆交通** (NHK) / 468 **☆交通** (NHK) / 469 **☆交通** (NHK) / 470 **☆交通** (NHK) / 471 **☆交通** (NHK) / 472 **☆交通** (NHK) / 473 **☆交通** (NHK) / 474 **☆交通** (NHK) / 475 **☆交通** (NHK) / 476 **☆交通** (NHK) / 477 **☆交通** (NHK) / 478 **☆交通** (NHK) / 479 **☆交通** (NHK) / 480 **☆交通** (NHK) / 481 **☆交通** (NHK) / 482 **☆交通** (NHK) / 483 **☆交通** (NHK) / 484 **☆交通** (NHK) / 485 **☆交通** (NHK) / 486 **☆交通** (NHK) / 487 **☆交通** (NHK) / 488 **☆交通** (NHK) / 489 **☆交通** (NHK) / 490 **☆交通** (NHK) / 491 **☆交通** (NHK) / 492 **☆交通** (NHK) / 493 **☆交通** (NHK) / 494 **☆交通** (NHK) / 495 **☆交通** (NHK) / 496 **☆交通** (NHK) / 497 **☆交通** (NHK) / 498 **☆交通** (NHK) / 499 **☆交通** (NHK) / 500 **☆交通** (NHK) / 501 **☆交通** (NHK) / 502 **☆交通** (NHK) / 503 **☆交通** (NHK) / 504 **☆交通** (NHK) / 505 **☆交通** (NHK) / 506 **☆交通** (NHK) / 507 **☆交通** (NHK) / 508 **☆交通** (NHK) / 509 **☆交通** (NHK) / 510 **☆交通** (NHK) / 511 **☆交通** (NHK) / 512 **☆交通** (NHK) / 513 **☆交通** (NHK) / 514 **☆交通** (NHK) / 515 **☆交通** (NHK) / 516 **☆交通** (NHK) / 517 **☆交通** (NHK) / 518 **☆交通** (NHK) / 519 **☆交通** (NHK) / 520 **☆交通** (NHK) / 521 **☆交通** (NHK) / 522 **☆交通** (NHK) / 523 **☆交通** (NHK) / 524 **☆交通** (NHK) / 525 **☆交通** (NHK) / 526 **☆交通** (NHK) / 527 **☆交通** (NHK) / 528 **☆交通** (NHK) / 529 **☆交通** (NHK) / 530 **☆交通** (NHK) / 531 **☆交通** (NHK) / 532 **☆交通** (NHK) / 533 **☆交通** (NHK) / 534 **☆交通** (NHK) / 535 **☆交通** (NHK) / 536 **☆交通** (NHK) / 537 **☆交通** (NHK) / 538 **☆交通** (NHK) / 539 **☆交通** (NHK) / 540 **☆交通** (NHK) / 541 **☆交通** (NHK) / 542 **☆交通** (NHK) / 543 **☆交通** (NHK) / 544 **☆交通** (NHK) / 545 **☆交通** (NHK) / 546 **☆交通** (NHK) / 547 **☆交通** (NHK) / 548 **☆交通** (NHK) / 549 **☆交通** (NHK) / 550 **☆交通** (NHK) / 551 **☆交通** (NHK) / 552 **☆交通** (NHK) / 553 **☆交通** (NHK) / 554 **☆交通** (NHK) / 555 **☆交通** (NHK) / 556 **☆交通** (NHK) / 557 **☆交通** (NHK) / 558 **☆交通** (NHK) / 559 **☆交通** (NHK) / 560 **☆交通** (NHK) / 561 **☆交通** (NHK) / 562 **☆交通** (NHK) / 563 **☆交通** (NHK) / 564 **☆交通** (NHK) / 565 **☆交通** (NHK) / 566 **☆交通** (NHK) / 567 **☆交通** (NHK) / 568 **☆交通** (NHK) / 569 **☆交通** (NHK) / 570 **☆交通** (NHK) / 571 **☆交通** (NHK) / 572 **☆交通** (NHK) / 573 **☆交通** (NHK) / 574 **☆交通** (NHK) / 575 **☆交通** (NHK) / 576 **☆交通** (NHK) / 577 **☆交通** (NHK) / 578 **☆交通** (NHK) / 579 **☆交通** (NHK) / 580 **☆交通** (NHK) / 581 **☆交通** (NHK) / 582 **☆交通** (NHK) / 583 **☆交通** (NHK) / 584 **☆交通** (NHK) / 585 **☆交通** (NHK) / 586 **☆交通** (NHK) / 587 **☆交通** (NHK) / 588 **☆交通** (NHK) / 589 **☆交通** (NHK) / 590 **☆交通** (NHK) / 591 **☆交通** (NHK) / 592 **☆交通** (NHK) / 593 **☆交通** (NHK) / 594 **☆交通** (NHK) / 595 **☆交通** (NHK) / 596 **☆交通** (NHK) / 597 **☆交通** (NHK) / 598 **☆交通** (NHK) / 599 **☆交通** (NHK) / 600 **☆交通** (NHK) / 601 **☆交通** (NHK) / 602 **☆交通** (NHK) / 603 **☆交通** (NHK) / 604 **☆交通** (NHK) / 605 **☆交通** (NHK) / 606 **☆交通** (NHK) / 607 **☆交通** (NHK) / 608 **☆交通** (NHK) / 609 **☆交通** (NHK) / 610 **☆交通** (NHK) / 611 **☆交通** (NHK) / 612 **☆交通** (NHK) / 613 **☆交通** (NHK) / 614 **☆交通** (NHK) / 615 **☆交通** (NHK) / 616 **☆交通** (NHK) / 617 **☆交通** (NHK) / 618 **☆交通** (NHK) / 619 **☆交通** (NHK) / 620 **☆交通** (NHK) / 621 **☆交通** (NHK) / 622 **☆交通** (NHK) / 623 **☆交通** (NHK) / 624 **☆交通** (NHK) / 625 **☆交通** (NHK) / 626 **☆交通** (NHK) / 627 **☆交通** (NHK) / 628 **☆交通** (NHK) / 629 **☆交通** (NHK) / 630 **☆交通** (NHK) / 631 **☆交通** (NHK) / 632 **☆交通** (NHK) / 633 **☆交通** (NHK) / 634 **☆交通** (NHK) / 635 **☆交通** (NHK) / 636 **☆交通** (NHK) / 637 **☆交通** (NHK) / 638 **☆交通** (NHK) / 639 **☆交通** (NHK) / 640 **☆交通** (NHK) / 641 **☆交通** (NHK) / 642 **☆交通** (NHK) / 643 **☆交通** (NHK) / 644 **☆交通** (NHK) / 645 **☆交通** (NHK) / 646 **☆交通** (NHK) / 647 **☆交通** (NHK) / 648 **☆交通** (NHK) / 649 **☆交通** (NHK) / 650 **☆交通** (NHK) / 651 **☆交通** (NHK) / 652 **☆交通** (NHK) / 653 **☆交通** (NHK) / 654 **☆交通** (NHK) / 655 **☆交通** (NHK) / 656 **☆交通** (NHK) / 657 **☆交通** (NHK) / 658 **☆交通** (NHK) / 659 **☆交通** (NHK) / 660 **☆交通** (NHK) / 661 **☆交通** (NHK) / 662 **☆交通** (NHK) / 663 **☆交通** (NHK) / 664 **☆交通** (NHK) / 665 **☆交通** (NHK) / 666 **☆交通** (NHK) / 667 **☆交通** (NHK) / 668 **☆交通** (NHK) / 669 **☆交通** (NHK) / 670 **☆交通** (NHK) / 671 **☆交通** (NHK) / 672 **☆交通** (NHK) / 673 **☆交通** (NHK) / 674 **☆交通** (NHK) / 675 **☆交通** (NHK) / 676 **☆交通** (NHK) / 677 **☆交通** (NHK) / 678 **☆交通** (NHK) / 679 **☆交通** (NHK) / 680 **☆交通** (NHK) / 681 **☆交通** (NHK) / 682 **☆交通** (NHK) / 683 **☆交通** (NHK) / 684 **☆交通** (NHK) / 685 **☆交通** (NHK) / 686 **☆交通** (NHK) / 687 **☆交通** (NHK) / 688 **☆交通** (NHK) / 689 **☆交通** (NHK) / 690 **☆交通** (NHK) / 691 **☆交通** (NHK) / 692 **☆交通** (NHK) / 693 **☆交通** (NHK) / 694 **☆交通** (NHK) / 695 **☆交通** (NHK) / 696 **☆交通** (NHK) / 697 **☆交通** (NHK) / 698 **☆交通** (NHK) / 699 **☆交通** (NHK) / 700 **☆交通** (NHK) / 701 **☆交通** (NHK) / 702 **☆交通** (NHK) / 703 **☆交通** (NHK) / 704 **☆交通** (NHK) / 705 **☆交通** (NHK)

kirakira@bbs.co.jp
TEL 03(5562)0954
FAX 03(5562)0954

(木)キラキラミルクラボ(原簿生乳販売業協同組合)

(金)ズ(VU 総研情報(LFA))

37 メールでキラ☆キラ②

44 日本列島ほっと通信  (聖教新聞★)

300 サウンドバリエイター

(月)生島 淳(火)上杉 隆(水)西寺郷太(木)吉田 薫(金)加山衛浩

22 エンディング

30

30 オーブニングへハットライヴニュース 

ダイキョウチエコー

43 アスチラス製菓 明日も元気

日本直販 トコラシガショッピング

56   (聖教新聞)


400 デイキョウランキョウ

(月)加田 徹(火)西巻誠(水)近藤重(木)山田五郎(金)宮台真司 (月水金土日の特)

35  / 37 タイキョウチエコー

50 デイキョウチエコーポイス

500 トビックス / 03  (ワチ薬品)

05 TOYOTA presents feel the mind ~最上の出会い~  (ニト★)

15 メキキの聞き耳  /  (各社★)

30 ネットワークラジオ  (各社★)

ネットワークラジオ  (各社★)

"ほっと・インフォメーション"  (各社★)

45 大正製薬PRESENTS テイキョウチエコー マルスマネージング

(大正製薬)

デイキョウチエコー

パーソナリティー: 菊川隆啓
アシスタント: 杉浦 舞
daycatch@bbs.co.jp
TEL 03(5562)0954
FAX 03(5562)0954

4

50 渡辺真理のコンパレンド

(COMO ラジオ・エンジニア★)

キャッチャー・ザ・エキサイトベースボール

(NEC/バリエーション)

Kakiin

パーソナリティー
駒田健吾

kakiin@bbs.co.jp
TEL 03(5562)0954
FAX 03(5562)0954

エミズキの ベースボール

eb@bbs.co.jp
www.tbs.co.jp/radio/eb

  2回ワラ交通情報
  7回ワラ交通情報

エンタマン
9:40頃
キャナリアーリ倶楽部
~以心伝心~
高野晋治
キャナリアーリ倶楽部

68 阪神-巨人 (水)

138 巨人-阪神 (木)

208 巨人-横浜 (金)

278 中日-巨人 (土)

8日 阪神-巨人 (日)

15日 巨人-阪神 (月)

22日 巨人-横浜 (火)

29日 中日-巨人 (水)

(聖教新聞★) (コスモ石油★)

(株式会社) (全日警★)

(株式会社) (東京海上日動)

(株式会社) (株式会社)

(株式会社) (株式会社)

(株式会社) (株式会社)

(株式会社) (株式会社)

Dig

ニュース探検ラジオ

dig954@bbs.co.jp
TEL 03(5562)0954
FAX 03(5562)0954

メインパーソナリティー-月・火

香苗 竹内

水木 外山 聖理

金 水野真裕美

日替りパーソナリティー-(月)神保野生

(火)藤木TDC

(水)灰上チキ

(金)大根 仁

(月)11:40 毎日新聞 N様 Digノート

(木)11:40 NEC Wisdom Square

優香 明日へSwitch!

(東京電力)

Dig

ニュース探検ラジオ

後継機衣の心配ないさあ〜!!

(Aishin Indobar Golf-carle 銀座)

INP

伊集院 光
深夜の馬鹿力

(ビッグコミックスゼリック)

(びわい伝説探検隊)

(ミニストップ)

(バナマンの)

おさやばの

メガネびいき

山形亮太の

不毛な議論

バナーマンのGOLD

bakuh@bbs.co.jp

fumeu@bbs.co.jp

megane@bbs.co.jp

banama@bbs.co.jp

(朝日新聞)

ミュージックナビ ~昨日と今日の交差点~

パーソナリティー-向井政生

(朝日新聞)

あなただへ モーニングコール

anamoni@bbs.co.jp

TEL 03(5562)0954

FAX 03(5562)0954

ニュース
情報マーク

交通信報

天気予報

生ワイド内のタイムラップは、多少前後することがあります。

情報は(358分)0950 ラジオ情報センターへ(月~金)9時30分~18時)



[本 社] 〒107-8001 東京都港区赤坂5-3-6 TEL.03-3746-1111
<http://www.tbs.co.jp/radio/>

[横 浜 支 局] 〒231-0015 横浜市中区尾上町1-8 関内新井ビル7F(株)横浜ベイスターズ内 TEL.045-227-8011
[大 宮 支 局] 〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル28F TEL.048-658-2061
[TBS関西支社] 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA11F TEL.06-6343-4851
[TBS名古屋支局] 〒460-0003 名古屋市中区錦3-24-17 日本生命栄町ビル4F TEL.052-951-1022

TBS Radio & Communications Report vol.10
2010/7/1発行
発 行：TBSラジオ&コミュニケーションズ
問合せ：経営企画室